Infectious Diseases Weekly Report JAPAN
IDWR
2007年第46週（11月12日～11月18日）：通巻第9巻第46号
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
感染症発生動向調査

感染症週報

厚生労働省／国立感染症研究所

マークをクリックするとそのページを見ることができます

発生動向総覧 P.2-8
＜第46週＞百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い／その他最新動向
＜10月＞性感染症・薬剤耐性菌感染症について

注目すべき感染症 P.9-11
＜インフルエンザ＞
定点当たり報告数は第42週以降増加が続いており、第46週は0.94と前週の報告数を大きく上回った

病原体情報 P.12-14
インフルエンザウイルス 2007/08シーズン／感染性胃腸炎関連ウイルス 2007/08シーズン／手足口病患者から検出されているエンテロウイルス 2007年

速報 P.15-16
2007年シーズンにおけるヘルパンギーナ患者および手足口病患者からのエンテロウイルス検出状況－長野県／愛媛県における今夏のエンテロウイルス分離状況

海外感染症情報 P.17-18
アンゴラで原因不明の疾患発生／スーダンでのリフトバレー熱

感染症の話 P.19
＜今週はお休みです＞

読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞

グラフ総覧（46週） P.20-26
グラフ総覧（10月） P.27-31
10月のデータ P.32-34
46週のデータ P.35-47

発生動向総覧

※2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

＜第４６週コメント＞ 11月21日集計分

◆全数報告の感染症

注意：これは**当該週に診断**された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症：報告なし

2類感染症：**結核** 289例

3類感染症：**細菌性赤痢** 9例（感染地域：埼玉県3例、新潟県2例、千葉県1例、インドネシア1例、タイ1例、インド1例）

腸管出血性大腸菌感染症 47例（うち有症者30例）
- 感染地域：国内46例、中国1例
- 国内の多い感染地域：高知県（6例）*、福岡県（5例）
  *全例が保育所における集団感染
- 年齢群：10歳未満（15例）、10代（9例）、20代（11例）、30代（2例）、40代（6例）、50代（2例）、60代（1例）、70歳以上（1例）
- 血清型・毒素型：O157 VT2（13例）、O157 VT1・VT2（11例）、O111 VT1（7例）、O26 VT1（6例）、O28 VT2（1例）、O91 VT1（1例）、O111 VT1・VT2（1例）、O145 VT1（1例）、O157 VT1（1例）、その他/不明（5例）

腸チフス 1例（感染地域：不明）

4類感染症：**A型肝炎** 3例（感染地域：神奈川県1例、新潟県1例、三重県1例）

つつが虫病 19例（感染地域：福島県7例、神奈川県3例、鹿児島県3例、山形県2例、岐阜県2例、新潟県1例、広島県1例）

デング熱 1例（感染地域：台湾）

日本紅斑熱 5例（感染地域：兵庫県2例、広島県2例、和歌山県1例）

マラリア 1例（三日熱＿感染地域：モザンビーク）

レジオネラ症 7例（すべて肺炎型）
- 年齢群：30代1例、50代1例、70代1例、80代3例、90代1例
- 感染地域：広島県3例、千葉県1例（温泉）、滋賀県1例、鹿児島県1例、国内（都道府県不明）1例

5類感染症：**アメーバ赤痢** 9例（腸管アメーバ症8例、腸管及び腸管外アメーバ症1例）
- 感染地域：国内7例、ミャンマー1例、国内/グアム1例
- 感染経路：経口2例、性的接触3例（すべて異性間）、不明4例

ウイルス性肝炎 4例
- B型3例＿感染経路：性的接触（異性間）1例、不明2例
- C型1例＿感染経路：針刺し事故

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例（70代．死亡）

後天性免疫不全症候群 16例（AIDS 4例、無症候9例、その他3例）
- 感染地域：国内12例、ジンバブエ1例、フランス/香港1例、タイ/ラオス1例、国外（国不明）1例
- 感染経路：性的接触15例（異性間5例、同性間9例、異性間・同性間1例）、不明1例

梅毒 10例（早期顕症I期5例、早期顕症II期1例、無症候4例）

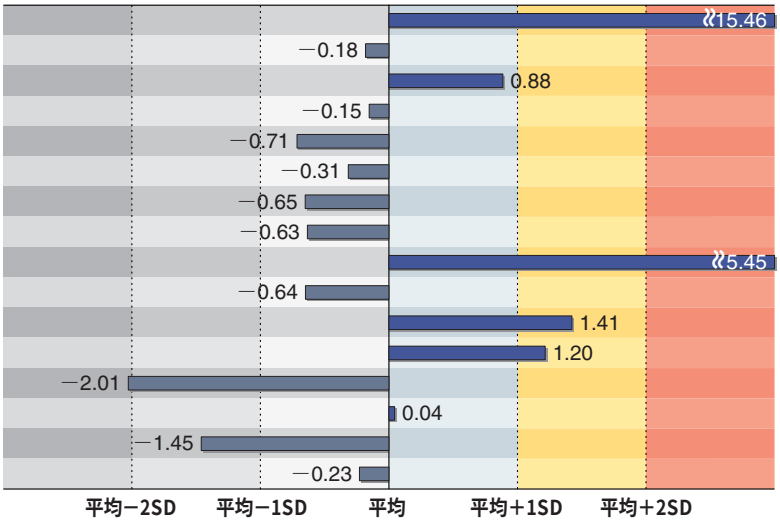
破傷風 2例（60代1例、70代1例）

（補）他に第45週までに診断されたものの報告遅れとして、パラチフス1例（感染地域：インド/スペイン）、レジオネラ症1例〔感染地域：不明（温泉）．60代〕、レプトスピラ症1例（感染地域：沖縄県．感染原因：滝）等の報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第46週)



	定点当たり報告数
インフルエンザ	0.94
咽頭結膜熱	0.18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.50
感染性胃腸炎	7.32
水痘	1.18
手足口病	0.48
伝染性紅斑	0.15
突発性発しん	0.63
百日咳	0.03
風しん	0.00
ヘルパンギーナ	0.12
麻しん	0.01
流行性耳下腺炎	0.30
急性出血性結膜炎	0.02
流行性角結膜炎	0.64
マイコプラズマ肺炎	0.36

SD:標準偏差

当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

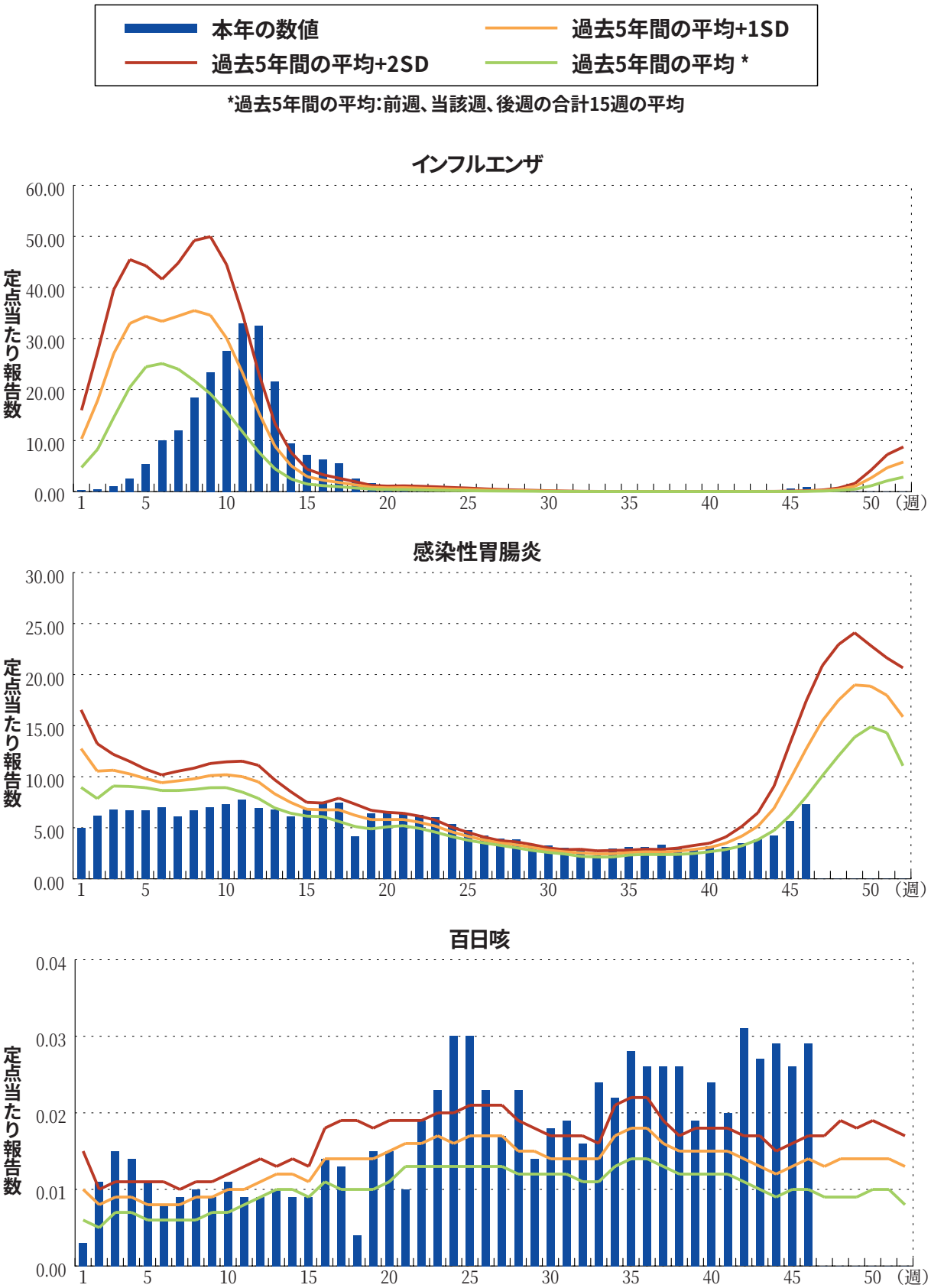
インフルエンザ:定点当たり報告数は第42週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では北海道(8.1)、沖縄県(3.1)、神奈川県(1.8)、和歌山県(1.7)、千葉県(1.5)、兵庫県(1.4)が多い。

小児科定点報告疾患:**RSウイルス感染症**は1,184例の報告があり、報告数は第42週以降増加が続いている。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。**咽頭結膜熱**の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では青森県(0.79)、佐賀県(0.57)、広島県(0.51)が多い。**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県(3.6)、鳥取県(2.8)、富山県(2.8)、石川県(2.6)が多い。**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は第42週以降増加が続いている。都道府県別では宮崎県(23.6)、大分県(20.2)、福岡県(16.2)、熊本県(16.1)が多い。**水痘**の定点当たり報告数は第41週以降増加が続いている。都道府県別では福島県(2.5)、岩手県(2.3)、新潟県(2.3)が多い。**手足口病**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県(2.7)、大分県(1.8)、宮城県(1.6)が多い。**伝染性紅斑**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県(0.72)、宮城県(0.38)、三重県(0.38)が多い。**百日咳**の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では岐阜県(0.11)、千葉県(0.10)、広島県(0.10)、東京都(0.07)、兵庫県(0.07)が多い。**風しん**の報告数は9例と増加した。都道府県別では埼玉県から3例、千葉県、神奈川県から各2例、岐阜県、大阪府から各1例であった。**ヘルパンギーナ**の定点当たり報告数は減少し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では岩手県(0.56)、三重県(0.33)、埼玉県(0.29)が多い。**麻しん**の報告数は横ばいであり、10都道府県から44例の報告があった。都道府県別では北海道15例、大阪府11例、福岡県6例、青森県4例、千葉県、東京都から各2例、埼玉県、神奈川県、長崎県、沖縄県から各1例の順であった。**流行性耳下腺炎**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では秋田県(1.80)、新潟県(0.84)、宮崎県(0.78)が多い。

基幹定点報告疾患:**マイコプラズマ肺炎**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では群馬県(1.6)、宮城県(1.6)、福島県(1.3)、沖縄県(1.3)が多い。**成人麻しん**の報告数は3週連続で減少し、2県から2例の報告があった。都道府県別では、青森県、神奈川県から各1例であった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較（2007年第1～46週）

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



〈10月コメント〉

◆性感染症について（11月12日集計分）　性感染症定点数：965

（産婦人科・産科・婦人科：465、泌尿器科:394、皮膚科92、性病科14）

●月別推移

2007年10月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.81（男1.21、女1.60）、性器ヘルペスウイルス感染症が0.76（男0.30、女0.46）、尖圭コンジローマが0.55（男0.30、女0.25）、淋菌感染症が1.03（男0.82、女0.21）であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった（**図1**）。

前月に比べると、4疾患すべてで男女ともに増加した（27～30ページ「グラフ総覧」参照）。男女別に過去5年間の同時期と比較すると、性器クラミジア感染症は男女ともにやや少なく、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともにかなり少なく、淋菌感染症は男性でやや少なかった（**図2**）。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合（10月）

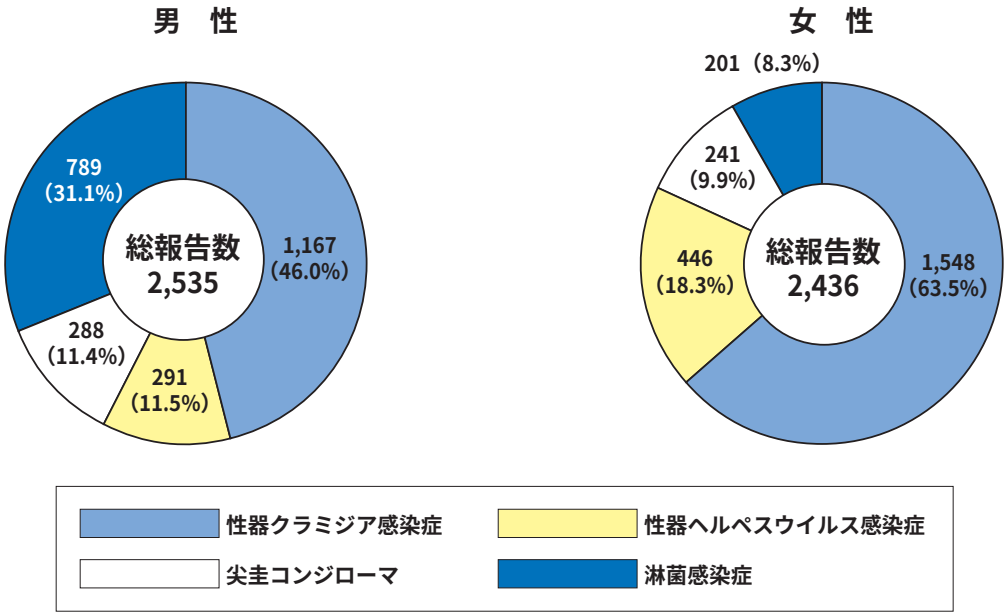
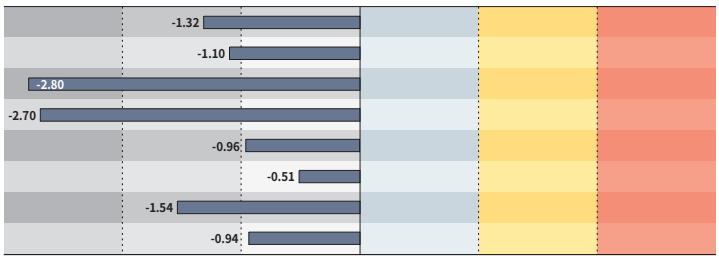


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較（10月）



	定点当たり報告数
性器クラミジア感染症（男性）	1.21
性器クラミジア感染症（女性）	1.60
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）	0.30
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）	0.46
尖圭コンジローマ（男性）	0.30
尖圭コンジローマ（女性）	0.25
淋菌感染症（男性）	0.82
淋菌感染症（女性）	0.21

SD：標準偏差

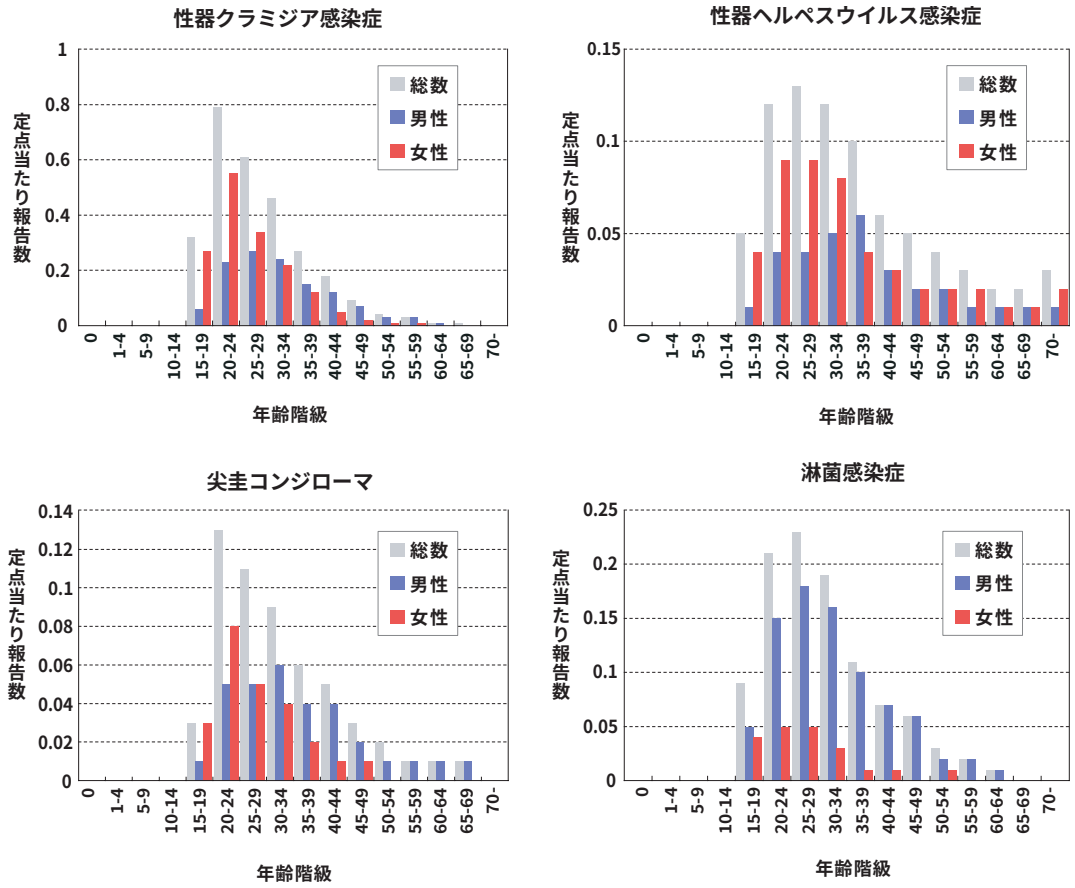
当該月と過去5年間の平均（過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均）との差をグラフ上に表現した。

●男女別・年齢階級別

年齢群（0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上）でみた定点当たり報告数のピークは、男性では性器クラミジア感染症では25～29歳、性器ヘルペスウイルス感染症では35～39歳、尖圭コンジローマでは30～34歳、淋菌感染症では25～29歳であるのに対し、女性では性器クラミジア感染症と尖圭コンジローマでは20～24歳、性器ヘルペスウイルス感染症と淋菌感染症では20～24歳および25～29歳であり、女性の罹患年齢が男性に比べてやや若い傾向が認められた（**図3**）。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患は、男性では60代以降、女性では50代以降の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、報告数や年齢階級別分布において明らかな変化は見られておらず、この基準変更の周知徹底が必要と考える。

年齢群毎にみた定点当たり報告数の男女の比較では、淋菌感染症では全ての年齢群で男性が女性よりも多いが、性器クラミジア感染症では15～29歳の3つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では15～34歳、55～59歳および70歳以上の6つの年齢群、尖圭コンジローマでは15～24歳の2つの年齢群で、女性が男性よりも多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

図3. 性感染症の性別・年齢階級別分布（10月）

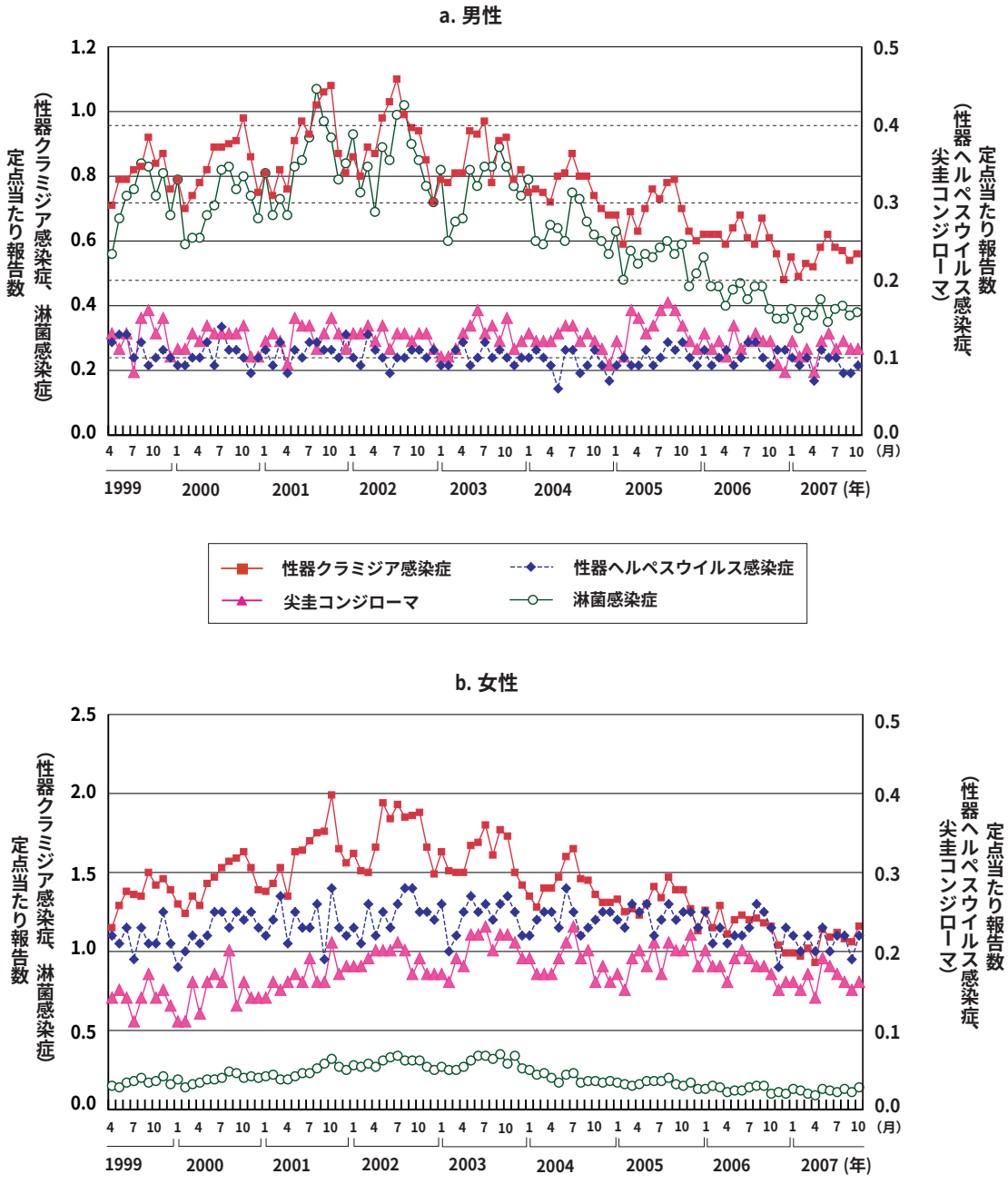


●若年齢層での推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年齢層(15～29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に**図4**に示した。性器クラミジア感染症と淋菌感染症は男女ともに2003年以降減少傾向がみられる。性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマは男性では横ばいであり、女性では2005年半ば頃から微かながら減少傾向がみられる。

前月との比較では、男性で性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、淋菌感染症は増加し、尖圭コンジローマは同値であった。女性では4疾患ともに増加した。

図4. 若年齢層における性感染症の年別・月別推移
(15～29歳、1999年4月～2007年10月)



◆薬剤耐性菌感染症について(11月12日集計分) 基幹定点数(10月):468

●定点当たり報告数

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症
4.68(前月:4.19、前年同月:4.18)
定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。10月は前月より増加し、過去8年間の同月との比較では最も高かった。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症
0.82(前月:0.50、前年同月:0.86)
定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移している。10月は例年同様前月より増加し、過去8年間の同月との比較では中位に属した。

薬剤耐性緑膿菌感染症
0.14(前月:0.11、前年同月:0.23)
定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向がある。10月は前月より増加し、過去8年間の同月との比較では中位に属した。

●年齢階級別

MRSA感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の63%を占めている(**図1**)。
PRSP感染症…小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の55%を占める一方、70歳以上が全体の21%を占めている(**図2**)。
薬剤耐性緑膿菌感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の52%を占めている(**図3**)。

●性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症…男:女=1.6:1
PRSP感染症…男:女=1.5:1
薬剤耐性緑膿菌感染症…男:女=2.7:1

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

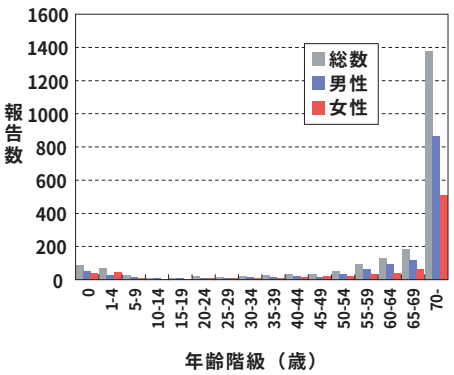


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

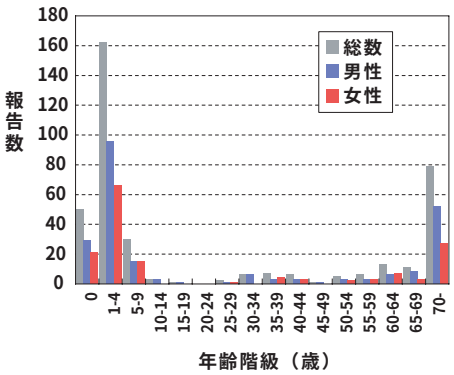
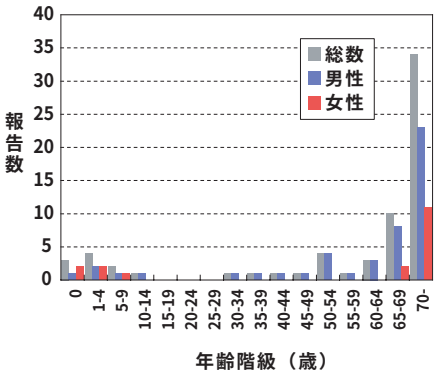


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症



●都道府県別

MRSA感染症…定点当たり報告数は福島県(8.1)、鳥取県(7.6)、三重県(7.1)が多い。
PRSP感染症…定点当たり報告数は神奈川県(4.4)、千葉県(4.1)、沖縄県(2.9)が多い。
薬剤耐性緑膿菌感染症…報告総数が66件にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

注目すべき感染症

◆インフルエンザ

インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原微生物とする急性の呼吸器感染症であり、わが国においては、例年冬季を中心に全国的な流行が発生し、多くのシーズンにおいて年間1,000万人以上の発病者がみられている。インフルエンザの予防の基本は、流行前にワクチン接種を受けることであり、ワクチンは罹患した場合の重症化防止に有効と報告されている。また、インフルエンザの流行時には、外出時のマスクの利用や帰宅時のうがい、手洗いは、かぜの予防と併せて奨められる。さらにインフルエンザの主な感染経路が飛沫感染であることから、インフルエンザに罹患し、咳嗽などの症状のある人は特に、周囲への感染拡大を防止する意味から、マスクの着用が推奨される。

感染症発生動向調査によると、インフルエンザの定点当たり報告数は第42週以降増加が続いており、第46週は0.94(報告数4,415)と前週の報告数(定点当たり報告数0.50、報告数2,326)を大きく上回った(**図1**)。都道府県別では北海道(8.1)、沖縄県(3.1)、神奈川県(1.8)、和歌山県(1.7)、千葉県(1.5)、兵庫県(1.4)、岡山県(1.1)、東京都(1.0)、山梨県(1.0)の順となっている。北海道では患者報告数の急激な増加が続いており、さらに関東、近畿、中部、中国地域からの報告数の増加も目立ってきている(**図2**)。2007年第36週からの定点当たり累積報告数は2.04(累積報告数12,286)であり、年齢別では5～9歳41.6%、0～4歳21.2%、10～14歳12.9%、30～39歳8.5%の順となっており、5～9歳からの報告数の割合は更に増加してきている(**図3**)。

第36週以降のインフルエンザウイルスの分離・検出報告数は14都道府県から130件であり、うちAH1亜型123件(94.6%)、AH3亜型7件(5.4%)、B型0件(0%)となっており、現在のインフルエンザ国内発生の原因ウイルスの大半はAH1亜型であると思われる(**表1**、**図4**)。

第43週以降、インフルエンザの患者発生報告数の増加の勢いは増してきており、第46週の定点当たり報告数は0.94となった(**図1**)。次週の第47週には、全国的な流行開始の指標とされている定点当たり報告数1.0を超え、インフルエンザの流行が開始する可能性が高いと思われる。今シーズンインフルエンザのワクチンを接種する予定であるものの、まだ接種を完了されていない方は、早期に接種することが推奨される。今後ともインフルエンザの発生動向には一層の注意が必要である。

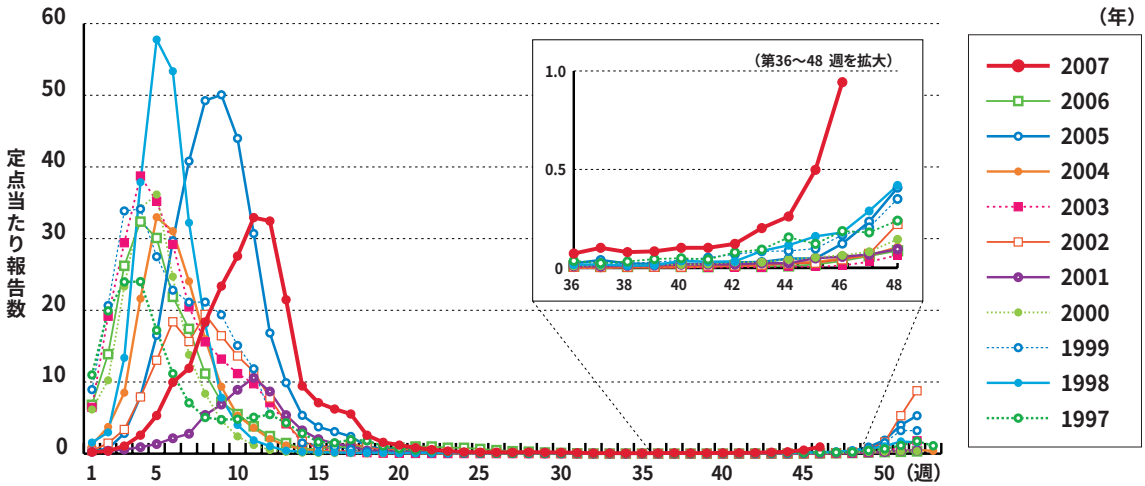


図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(1997年～2007年第46週)

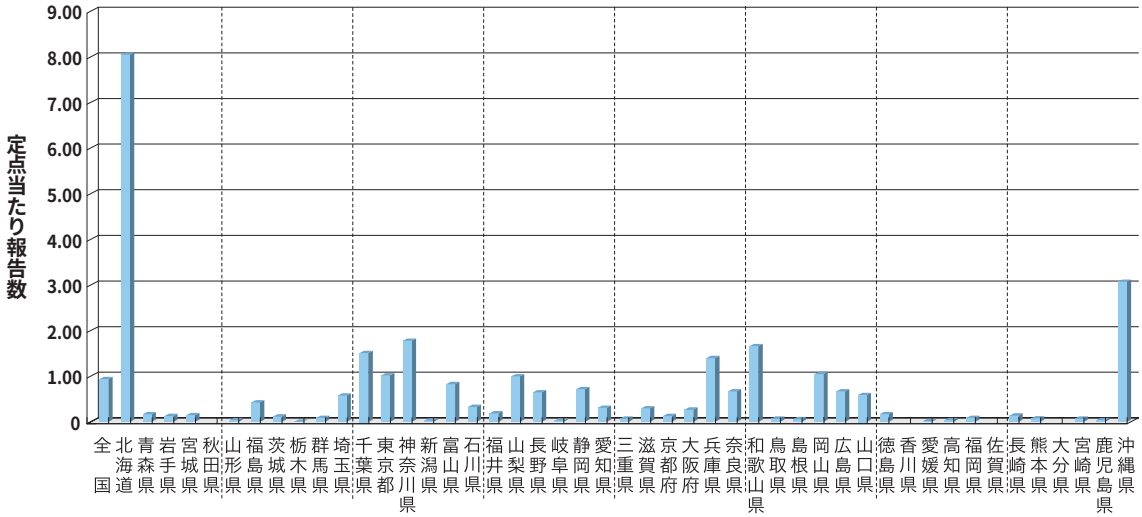


図2. インフルエンザの都道府県別報告状況(2007年第46週)

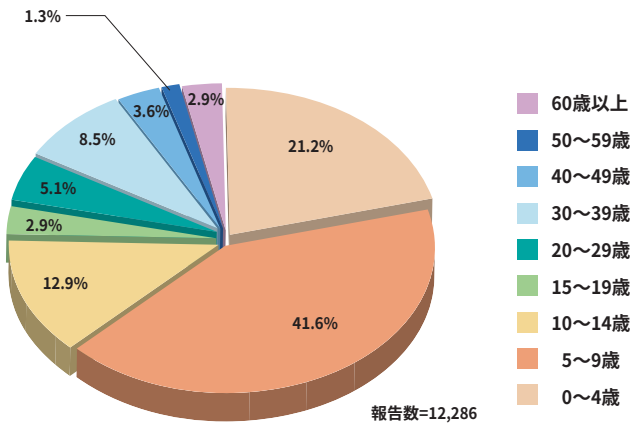


図3. 2007/08シーズンのインフルエンザ累積報告数の年齢群別割合(2007年第36～46週)

表1. 都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出状況（2007年第36～46週）

（病原微生物検出情報：2007年11月21日現在報告数）

都道府県名	ウイルス亜型		
	A（H1）	A（H3）	B
北海道	34	0	0
埼玉県	1	4	0
千葉県	15	1	0
東京都	7	0	0
神奈川県	18	0	0
富山県	2	0	0
山梨県	5	0	0
愛知県	8	2	0
滋賀県	4	0	0
大阪府	5	0	0
兵庫県	4	0	0
岡山県	2	0	0
広島県	7	0	0
沖縄県	11	0	0
合計	123	7	0

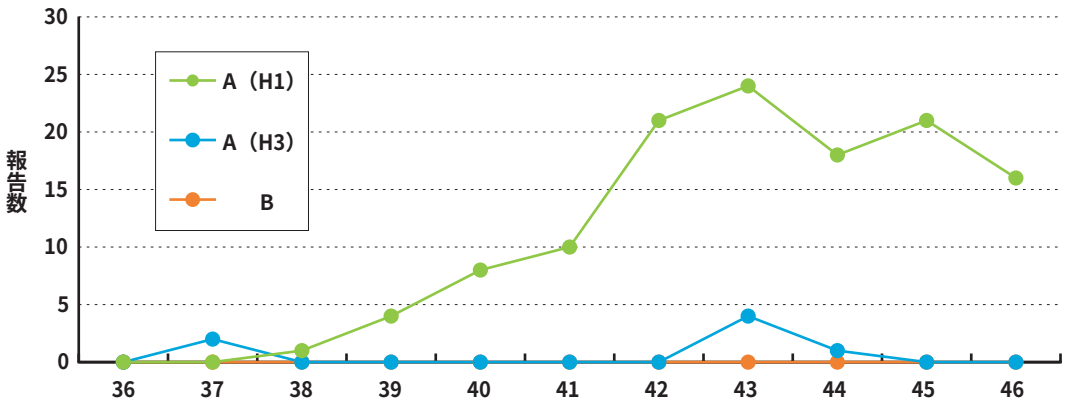


図4. インフルエンザウイルス分離・検出報告数の週別推移（2007年第36～46週）

（病原微生物検出情報：2007年11月21日現在報告数）

病原体情報

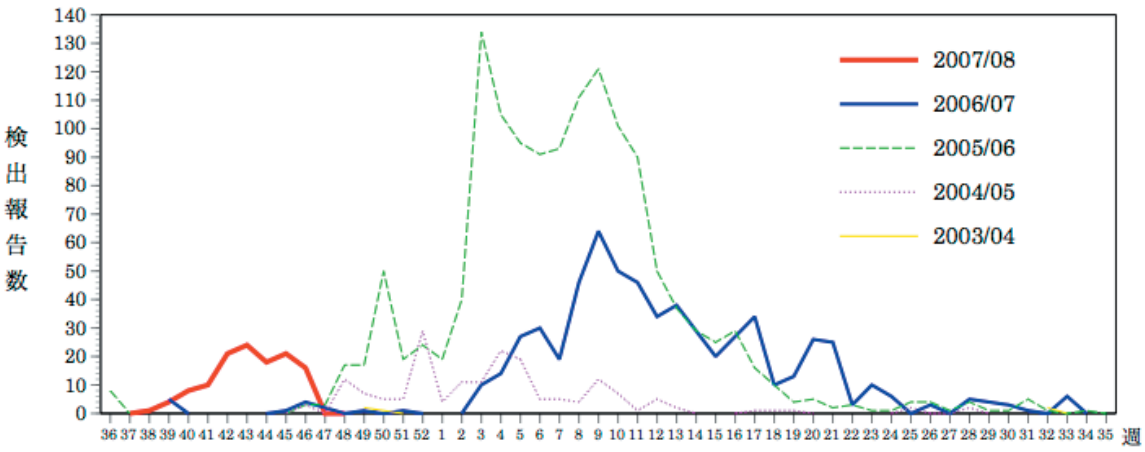
＊グラフはIASRホームページ（http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html）からの引用です。
　各都道府県市の地方衛生研究所（地研）からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

（2007年11月21日現在報告分）

◆インフルエンザウイルス　2007/08シーズン

2007/08シーズンに入りAH1亜型の分離・検出が増加しており、第38～46週までに14都道府県から123件が報告されている（分離が112件、PCRのみでの検出が11件）。直近の4週間（第43～46週）では、北海道32件、神奈川県10件、千葉県、東京都、広島県各7件、山梨県5件、愛知県4件、兵庫県3件、富山県2件、埼玉県、大阪府各1件、計79件が報告されている。この他にAH3亜型の分離が第37週に愛知県2件、第43～44週に埼玉県4件、千葉県1件、計7件報告されている。B型の報告はまだない。

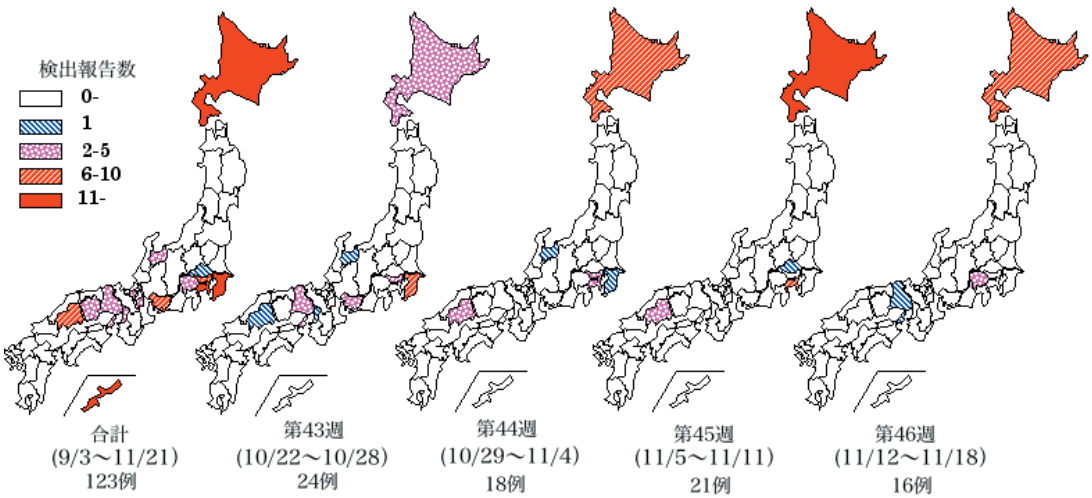
週別インフルエンザウイルスAH1亜型分離・検出報告数、2003/04～2007/08シーズン
（病原微生物検出情報：2007年11月21日現在報告数）



＊各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別インフルエンザウイルスAH1亜型分離・検出報告状況、2007/08シーズン
（病原微生物検出情報：2007年11月21日現在報告数）



＊各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR Infectious Agents Surveillance Report

◆感染性胃腸炎関連ウイルス　2007/08シーズン

2007/08シーズンに入り第36～46週までにノロウイルスgenogroup Ⅰ 1件、ノロウイルスgenogroup Ⅱ 74件、サポウイルス32件の検出が報告されている。

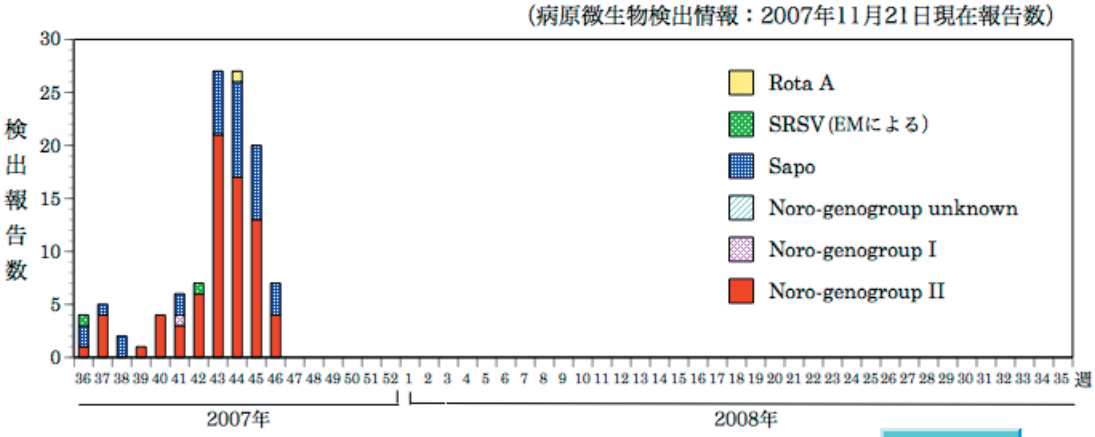
ノロウイルスgenogroup Ⅱは滋賀県18件、神奈川県9件、大阪府、熊本県各7件、新潟県5件、千葉県、鳥取県、福岡県各4件、宮城県、秋田県、島根県各3件、奈良県、高知県各2件、山梨県、京都府、広島県各1件、サポウイルスは熊本県21件、高知県6件、三重県4件、愛媛県1件、ノロウイルスgenogroup Ⅰは神奈川県1件の検出が報告されている。

この他に、ノロウイルスgenogroup Ⅱによる保育所、小学校、老人施設での集団感染7事例、食中毒および有症苦情が6事例、海外旅行での集団感染事例が1事例、その他・詳細不明3事例が報告されている（http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html）。遺伝子型別された7事例中4事例ではGII/4、3事例ではGII/3が検出されている。

この他、第44週に熊本県でA群ロタウイルスの検出が1件報告されている。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2007/08シーズン

（病原微生物検出情報：2007年11月21日現在報告数）

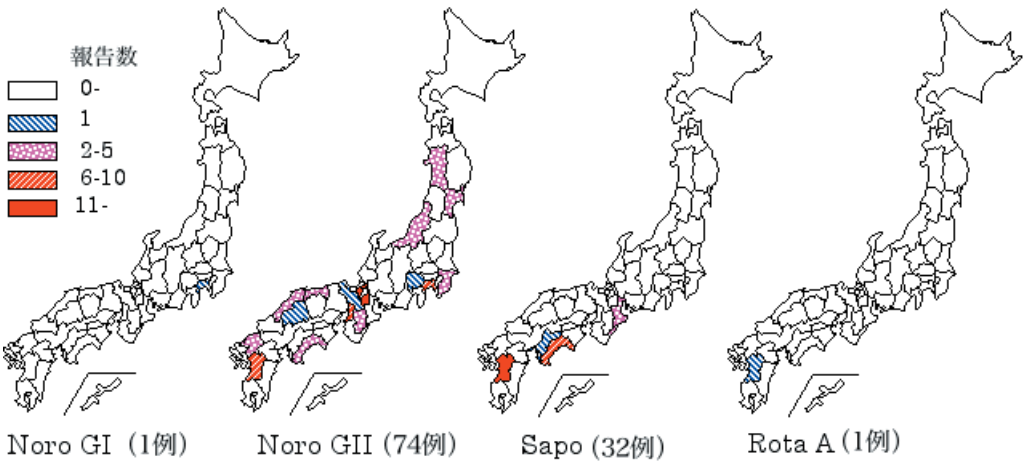


＊各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2007/08シーズン

（病原微生物検出情報：2007年11月21日現在報告数）



＊各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

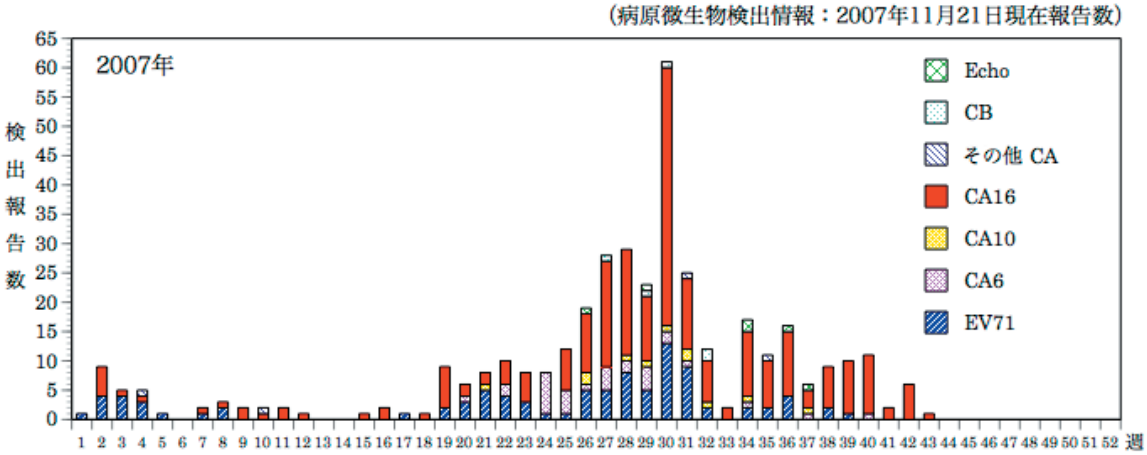
IASR Infectious Agents Surveillance Report

◆手足口病患者から検出されているエンテロウイルス　2007年

2007年は第19週以降報告が増加し、夏季を過ぎてもコクサッキーウイルス（CA）16型の検出が続いている。エンテロウイルス71型（EV71）が神奈川県20件、山形県、熊本県各10件など22府県から94件、CA16が和歌山県42件、高知県40件、福島県34件、愛知県28件、神奈川県16件、長野県12件（本号15ページ「速報」参照）、千葉県11件、山形県10件など22都府県から236件、CA6が11府県から31件、CA10が6県から11件報告され、その他のCAではCA9が3県から3件、CA5が1県から1件報告されている。

週別手足口病患者からのエンテロウイルス分離・検出報告数、2007年

（病原微生物検出情報：2007年11月21日現在報告数）

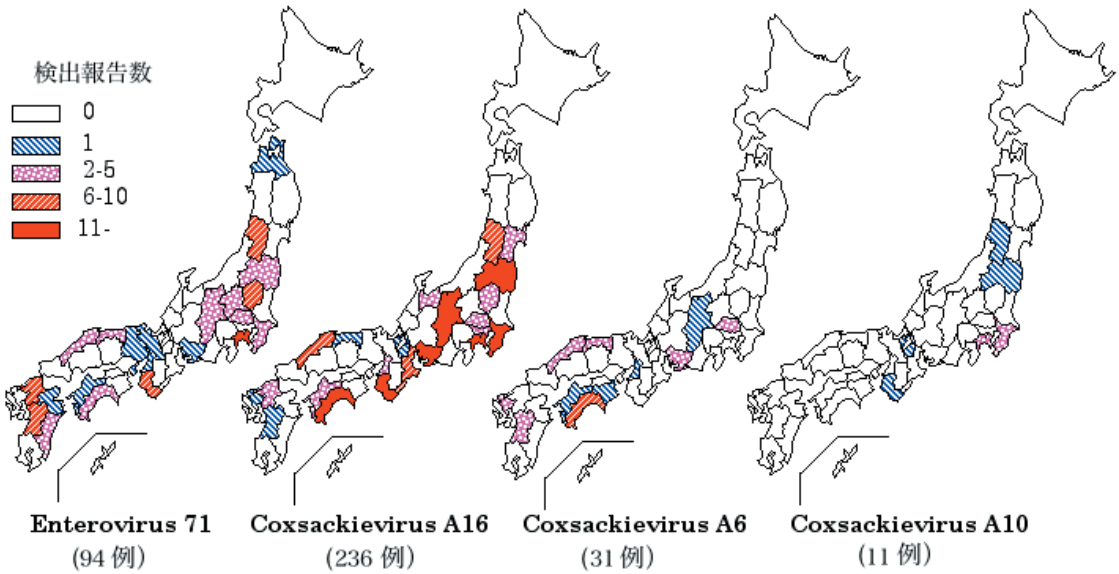


＊各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別手足口病患者からのエンテロウイルス71型、コクサッキーウイルスA16型、コクサッキーウイルスA6型、コクサッキーウイルスA10型分離・検出報告状況、2007年

（病原微生物検出情報：2007年11月21日現在報告数）



＊各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR Infectious Agents Surveillance Report

速報

◆2007年シーズンにおけるヘルパンギーナ患者および手足口病患者からのエンテロウイルス検出状況－長野県

長野県における感染症発生動向調査事業の2007年1月～10月末までのヘルパンギーナ患者および手足口病患者の発生動向およびエンテロウイルス検出状況を報告する。

ヘルパンギーナ

2007年における長野県でのヘルパンギーナの週別患者報告数は、第1週を初発とし、第27週（7/2～7/8）に定点当たり1.0人を超え、第31週（7/30～8/5）に5.16人と第1ピークを迎えた。その後減少したが、再度増加し、第36週（9/3～9/9）にも3.84人と第2ピークとなり、二峰性を示した。

2007年1月～10月末までに、長野県内の病原体定点医療機関で採取されたヘルパンギーナ患者の咽頭ぬぐい液26件について調査した結果、全26検体からウイルスを検出した。ウイルスの分離は、RD-18S、Vero9013、Vero、およびHEp-2細胞を用いて、1～3代まで継代培養して行った。同定は、国立感染症研究所から分与された抗血清を用いての中和試験、および哺乳マウスによるCF試験を実施した。分離されたウイルスは、A群コクサッキーウイルス（CA）5型が11株、CA6が9株、CA10が3株、CA4が1株、CA16が1株、および単純ヒトヘルペスウイルス1型（HSV-1）が1株であった。この結果から、今シーズンのヘルパンギーナ流行の主因ウイルスはCA5およびCA6と推測された。長野県でもヘルパンギーナ患者から検出されたウイルスは毎年変化しており、過去の年別による主な分離ウイルスをみると、2007年に主因ウイルスとなったCA5およびCA6は2005年にも多数検出され、2年ぶりの流行であると考えられる。

手足口病

2007年における長野県の手足口病の週別患者報告数は、全国よりも少し遅れて増加し、第28週（7/9～7/15）に定点当たり1.0人を超え、第31週（7/30～8/5）に2.53人と第1ピークを迎えた。その後一時減少したが、第36週（9/3～9/9）に1.87人に増加し、第2ピークとなり、二峰性を示した。

2007年1月～10月末までに、病原体定点医療機関で採取された手足口病患者の咽頭ぬぐい液24件について調査したところ、15件からウイルスが検出された。上記の培養細胞を用いて継代培養しウイルス分離を実施し、同定には抗血清を用いての中和試験を行った。また、必要に応じて培養液上清を用いて、VP4-VP2領域の650bpを増幅するEVP4およびOL68-1プライマーによるRT-PCRを試み、さらにVP4-VP2領域の208bpを増幅するEV71プライマーペアによるNested-PCRを実施して確認した。その結果、CA16が12株、エンテロウイルス（EV）71型が3株、CA6が1株同定された。このうち、EV71とCA16の重複感染が1件認められた。長野県では2006年にEV71が94%（15/16株）と高率に分離されたので、その後の動向に注目していたが、今シーズンの主因ウイルスはCA16によるものと推測された。病原微生物検出情報（IASR、2007年10月31日）により、全国で分離されたウイルス検出状況と比較したところ、2007年は全国的にもCA16の検出が多いことから、これと同様の傾向であると考えられる。

長野県環境保全研究所保健衛生部感染症班
宮澤衣鶴　畔上由佳　粕尾しず子　吉田徹也　小林正人　白石　崇

（IASR 2007年12月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照）

◆愛媛県における今夏のエンテロウイルス分離状況

2007年、愛媛県では6月以降の検体よりエンテロウイルス(EV)が分離され始め、11月中旬現在も手足口病(HFMD)、不明熱などの検体からEVの分離が続いている。EVによる代表的な感染症であるヘルパンギーナは、例年より遅い第20週(5/14～5/20)頃から患者報告数が急激に増加し始め、第28週(7/9～7/15)に定点当たり8.3人/週と高いピークを形成したが、その後、急速な減少に転じ、患者報告数は過去10年と比較して中程度のものとなった。現在、流行は終息している。また、HFMDは、夏季にはピークを形成することなく、定点当たりの患者報告数0.5人/週前後で推移していたが、秋季に入り若干患者報告数の増加がみられた。しかしながら、定点当たりの患者報告数が1.0人/週を超えることはなく、過去10年間で最も小規模な流行となった。今回は、愛媛県における夏季のEV分離状況について報告する。

検体は、感染症発生動向調査として、2007年6月～10月に病原体定点等医療機関から搬入された咽頭ぬぐい液等計281件で、ウイルス分離はFL、RD-18S、Vero細胞を用い、33℃で2週間回転培養を行った。また、必要に応じて哺乳マウスも併用した。同定は感染研分与および自家製抗血清を用いて中和試験を行った。

今夏は、計32株のEV〔コクサッキーウイルス9種(29株)、エコーウイルス18型(1株)、EV71(1株)、ポリオウイルス2型(1株)〕が分離された。ヘルパンギーナ患者13例からは、原因ウイルスとしてA群コクサッキーウイルス(CA)5型が7株、CA6が2株、CA2およびCA10が1株ずつ分離され、今夏はCA5が主原因の流行と考えられた。また、心室中隔欠損症術後の心筋炎患者1例(咽頭ぬぐい液および糞便)からCA9が分離された。この症例は、病巣部からのウイルス検出ではないため、心筋炎とCA9感染との因果関係は明らかではないが、注目すべき事例であった。

なお、CA2、CA5およびCA6は細胞培養での分離が比較的困難であり、CA2の1株、CA5の7株中6株、およびCA6の6株中4株が哺乳マウスのみで分離された。これらのウイルスは培養細胞にはRD-18Sのみに感受性を示し、特にCA5についてはRD-18Sへの順化に継代を要したものもあった。

HFMD患者11例からは、CA16が3株、CA6が2株、CA9およびEV71が1株ずつ検出され、CA16を主原因とする小流行であったと推測された。本県では、HFMDが3～4年ごとに大きな流行を繰り返しており、1999年はCA16、2000年にはEV71、2003年はEV71による比較的大きい流行があった。本年は2003年の流行後4年目にあたるが、今夏の流行はきわめて小規模であった。近年、HFMDは初冬まで患者が継続して発生する傾向が見られているため、今後の動向に注意が必要である。

愛媛県立衛生環境研究所
市川高子　大塚有加　近藤玲子　大瀬戸光明　井上博雄

(IASR 2007年12月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

海外感染症情報

＊関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ（http://www.forth.go.jp/）をご覧下さい。

●アンゴラで原因不明の疾患発生

WHO/EPR　2007年11月21日－更新

アンゴラでの原因不明の疾患調査において、数人の患者から得られた血漿検体から極めて濃度の高い臭化物が見つかった。

2007年11月19日までに患者390名以上が確認され、Cacuacoの市立病院で治療を受けた。患者のおよそ64%が15歳以下の小児である。

ドイツのミュンヘンで実施された毒性試験において、患者から得られた血漿検体6検体中5検体から非常に高濃度の臭化物が見つかった。臭化物中毒は、この疾病の原因としてWHOと協力機関が調査している仮説のうちの一つであった。この検査結果は、ヒトや環境および食品の臭化物濃度を測定するのに重要なきっかけを与えた。追加された検体は臭化物濃度を測定するために英国の研究所へ送付中である。

11月21日にWHOは、アンゴラ保健当局を支援するために、技術および対策支援を展開した。それには、現地調整官、臨床医、疫学者2名、食品安全専門家、検査専門家、物流専門家などが含まれている。このチームは、流行の原因を確認することや対処活動および制圧対策を支援するために疫学研究、患者管理、社会動員、リスク伝達、環境調査および検査を支援する予定である。

●スーダンでのリフトバレー熱

WHO/EPR　2007年11月22日－更新3

スーダンではリフトバレー熱（RVF）患者の発生が続いており、過去2週間に患者221名以上が報告された。2007年11月21日時点で、死亡者161名を含むRVF患者436名が、白ナイル州、センナール州およびゲジーラ州から報告された。その他にハルツーム州では、死亡者3名を含む患者15名が報告されたが、これらの患者は州外の感染地区で感染した可能性が高い。これまでと変わらずにゲジーラ州からの報告患者数が最多であり、現在患者271名および死亡者100名に達している。

RVF感染事例では、ヒト患者の大部分が、感染動物の血液や臓器への直接または間接的な接触に由来する。同ウイルスは、屠殺や食肉加工、動物出産の介助、獣医学的診療行為中の動物組織の取り扱いや、動物の死骸や胎児の処理時にヒトに伝播される可能性がある。ヒトへの感染は、ウイルスに感染している蚊の刺咬からも生じる。また、感染動物からの未殺菌ミルクや加熱不十分な食肉の摂食でも感染しうる。

重要な公衆衛生上の対策には、ウシ、ヒツジおよびその他の家畜に接触する人々が、動物の安全な扱い方や屠殺方法を導入しやすくするための社会動員、積極的な症例探査といった疫学対策、臨床上の支持療法、主に動物間の、それに加えて動物からヒトへの感染拡大を抑止するためのベクター駆除、および診断検査能力が含まれる。

今回の流行に関する政府レベルでの対応策は、特に保健省および動物資源水産省が参加した複数の省庁による特別作業班により調整されている。この特別作業班は、RVFの拡大を制圧し、ヒトや動物の健康への影響を低減するための包括的な対策活動を管理する責任を負っている。特別作業班支援の中で、州および連邦政府保健当局責任者らが、対策活動を議論するために11月20日に会合し、家畜の移動管理を含めた動物でのRVF拡大制圧のための体系的な対策を要求した。

WHO東地中海地域事務局とWHO本部は、技術援助を通じて、スーダン政府特別作業班の一翼を担う保健省への支援を継続している。

継続的で、統合された徹底的な社会動員活動が緊急に必要とされる。それには、感染リスクに曝されたコミュニティが、ヒトの感染リスクを減じるための必要な対策を十分に認識できるように、コミュニティや宗教の指導者のみならず、テレビやラジオ報道を含めた、現地で利用可能なあらゆる媒体を利用することが前提となる。

感染症の話

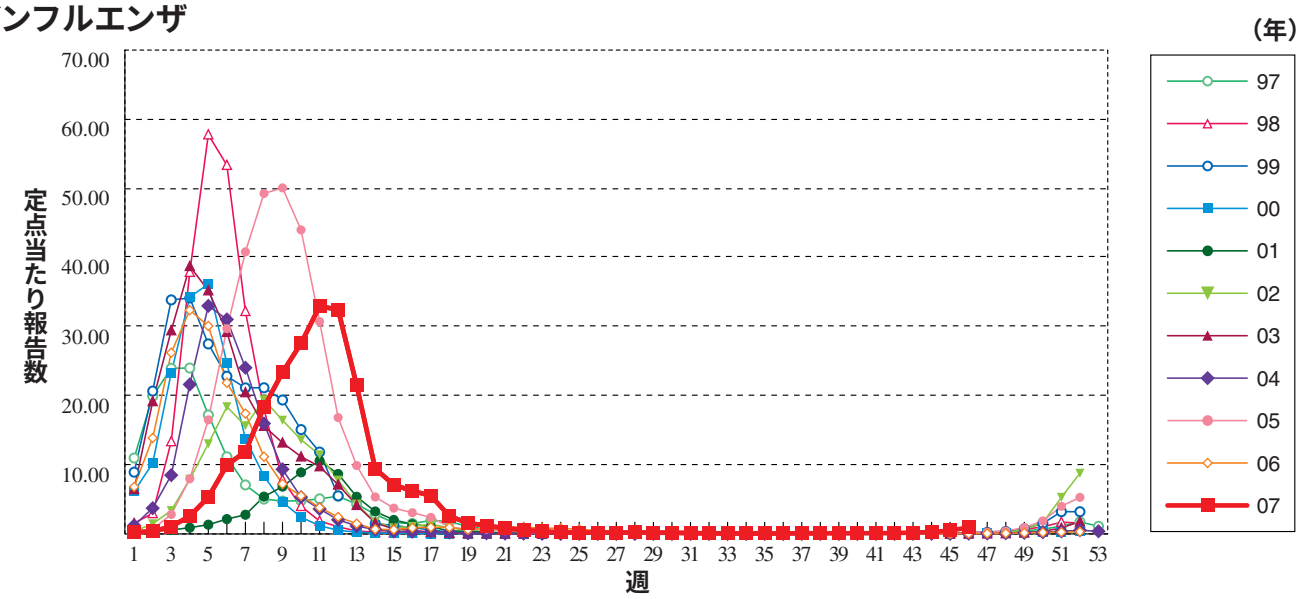
****

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html
でご覧いただけます。

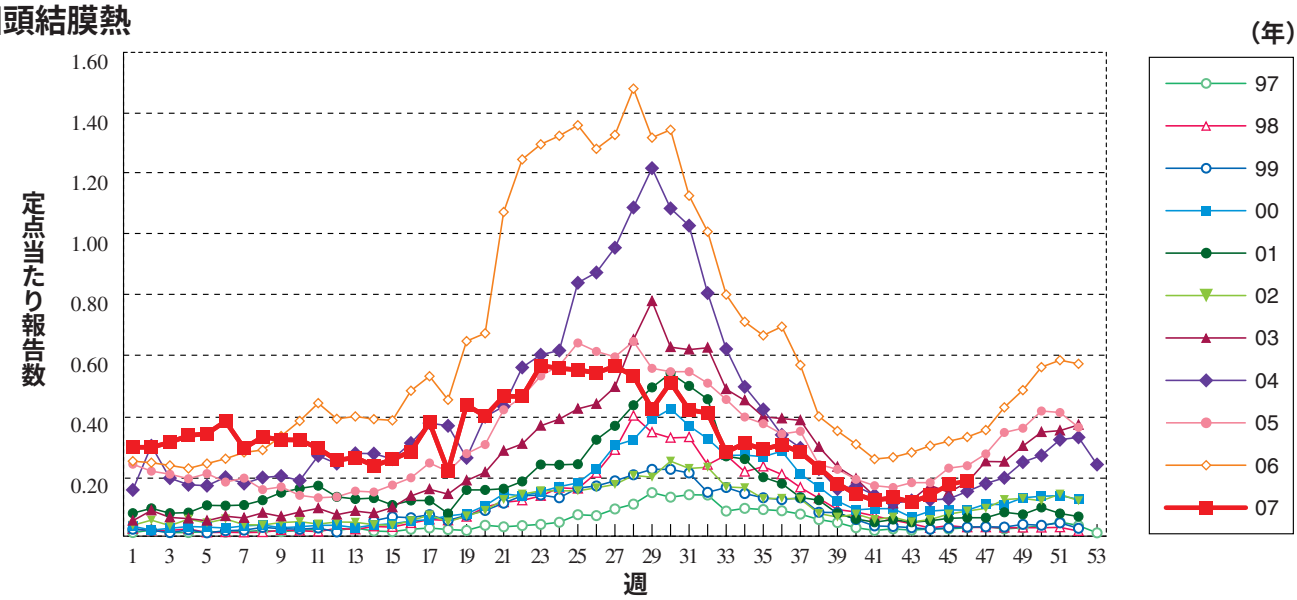
****

グラフ総覧（４６週）

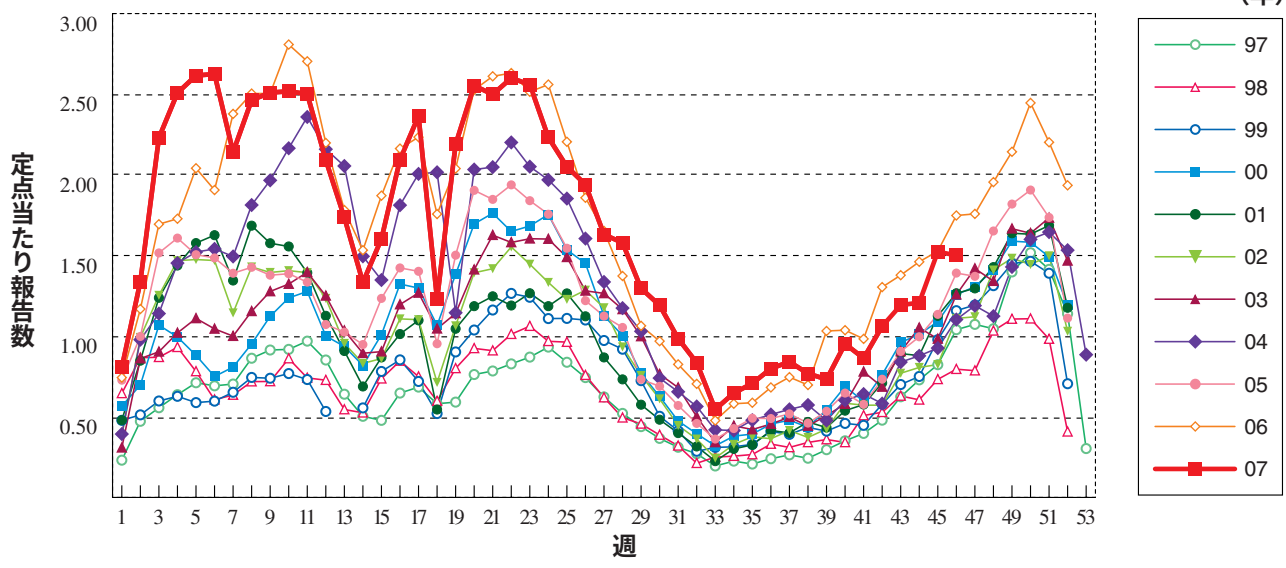
インフルエンザ



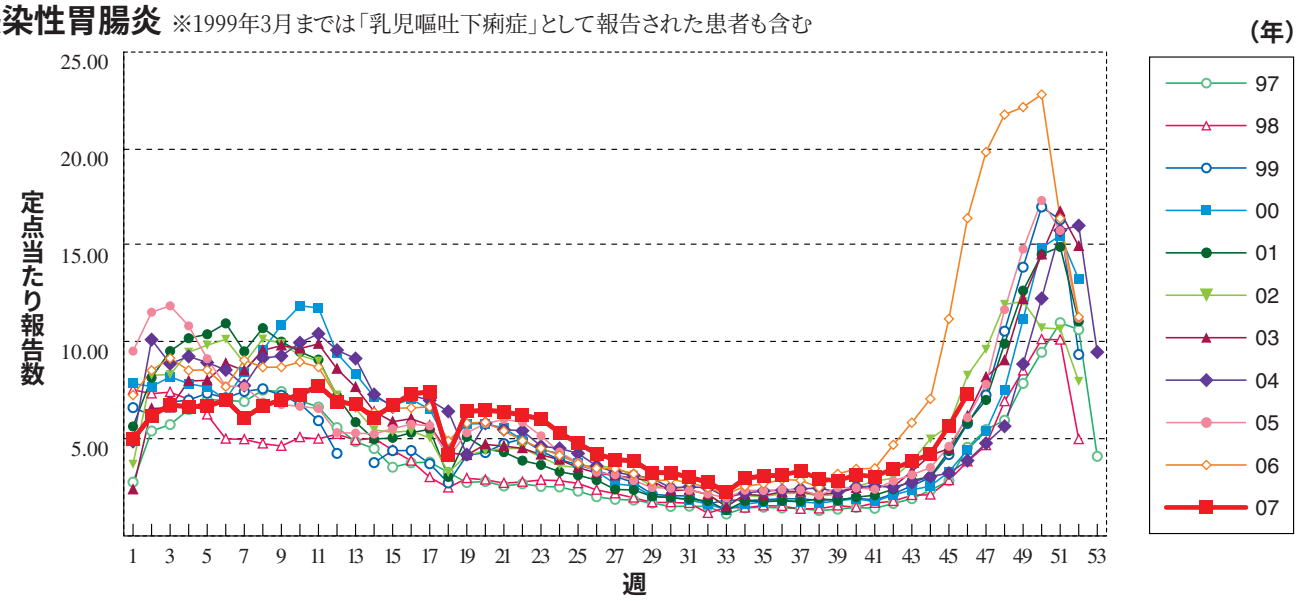
咽頭結膜熱



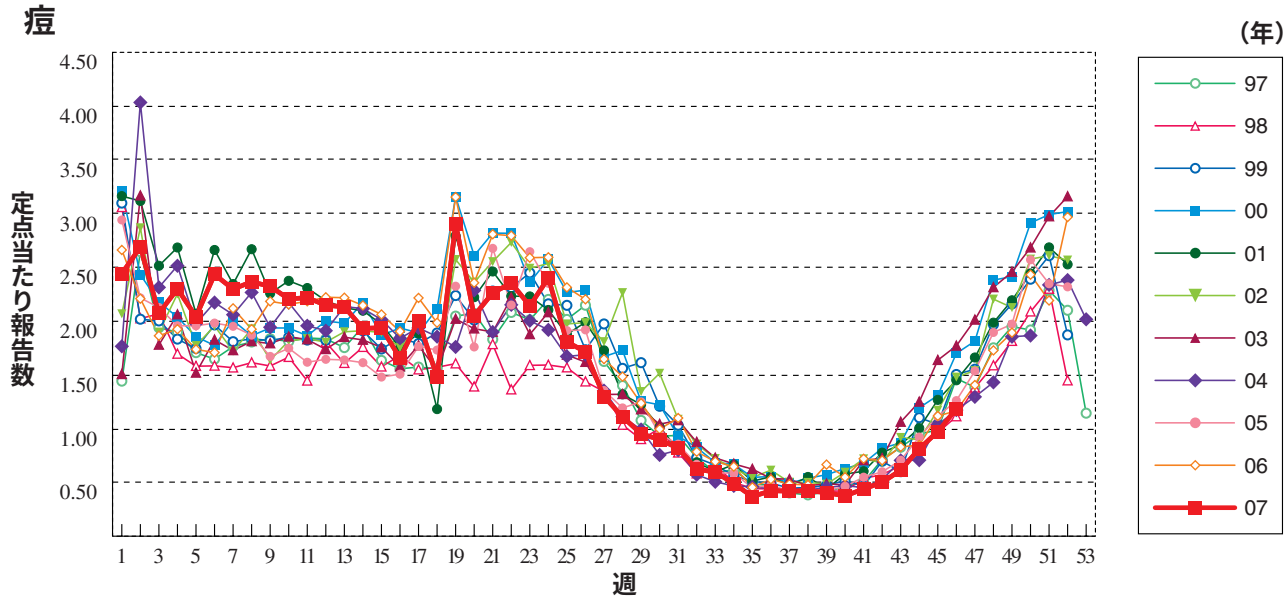
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



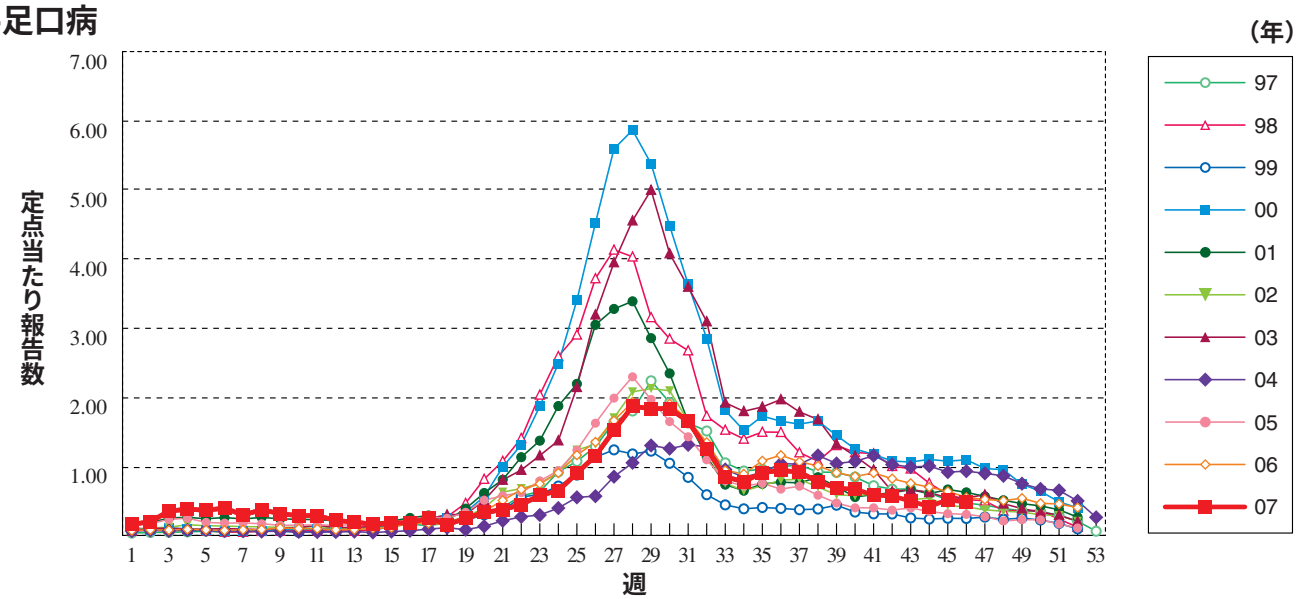
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



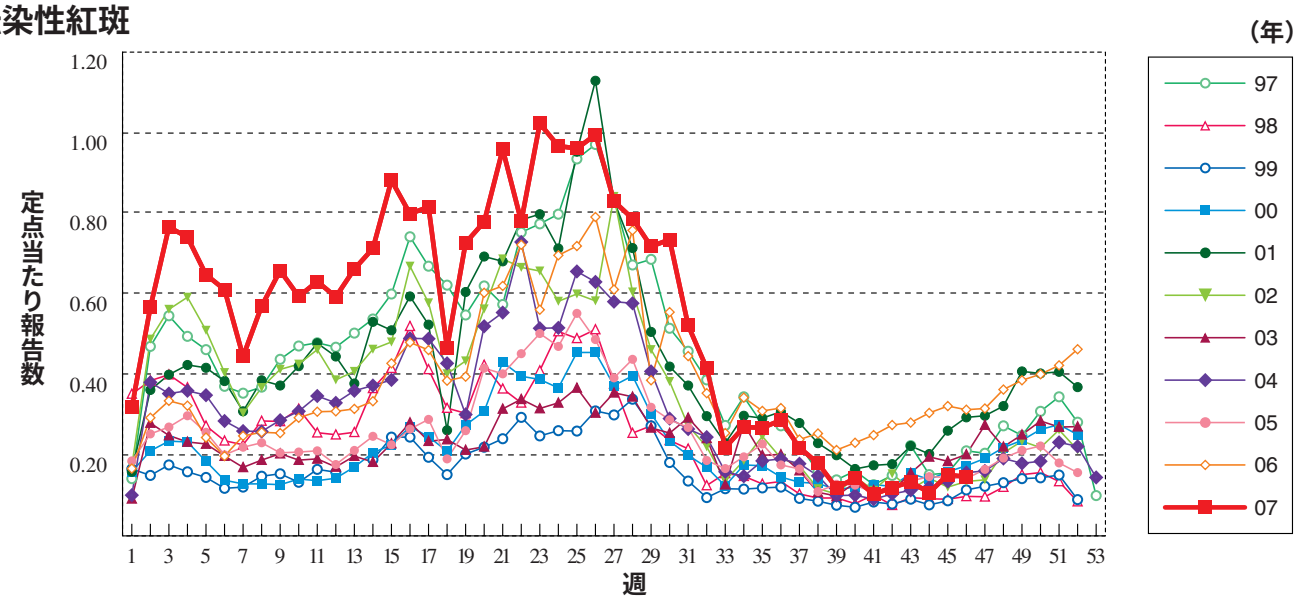
水　痘



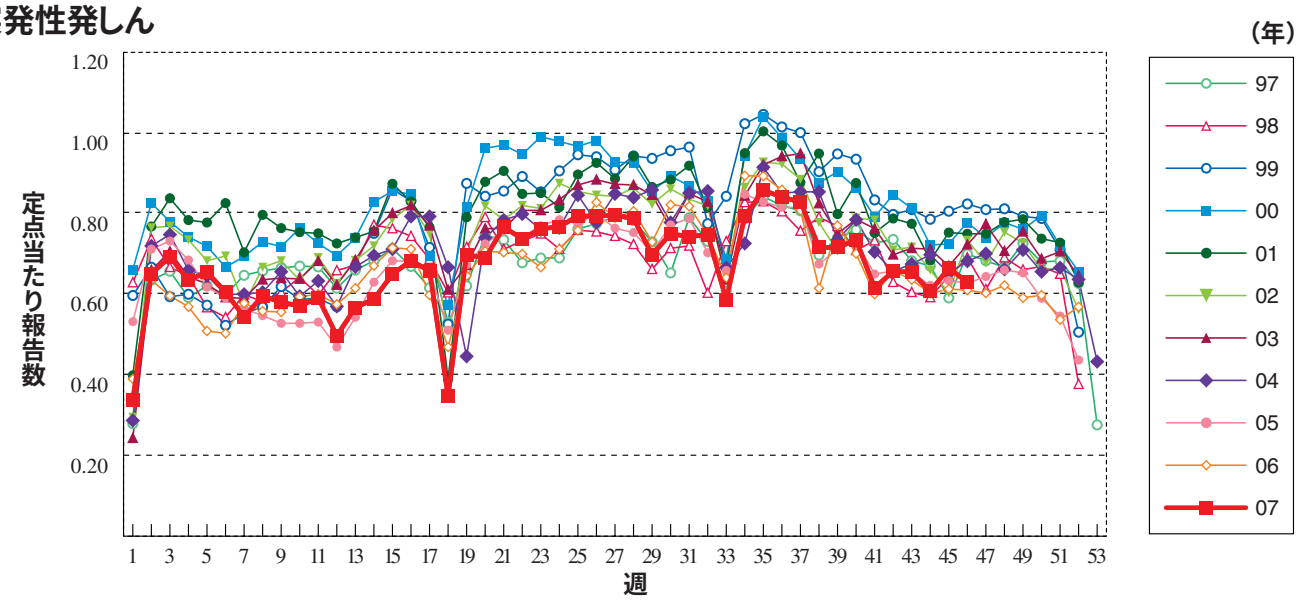
手足口病



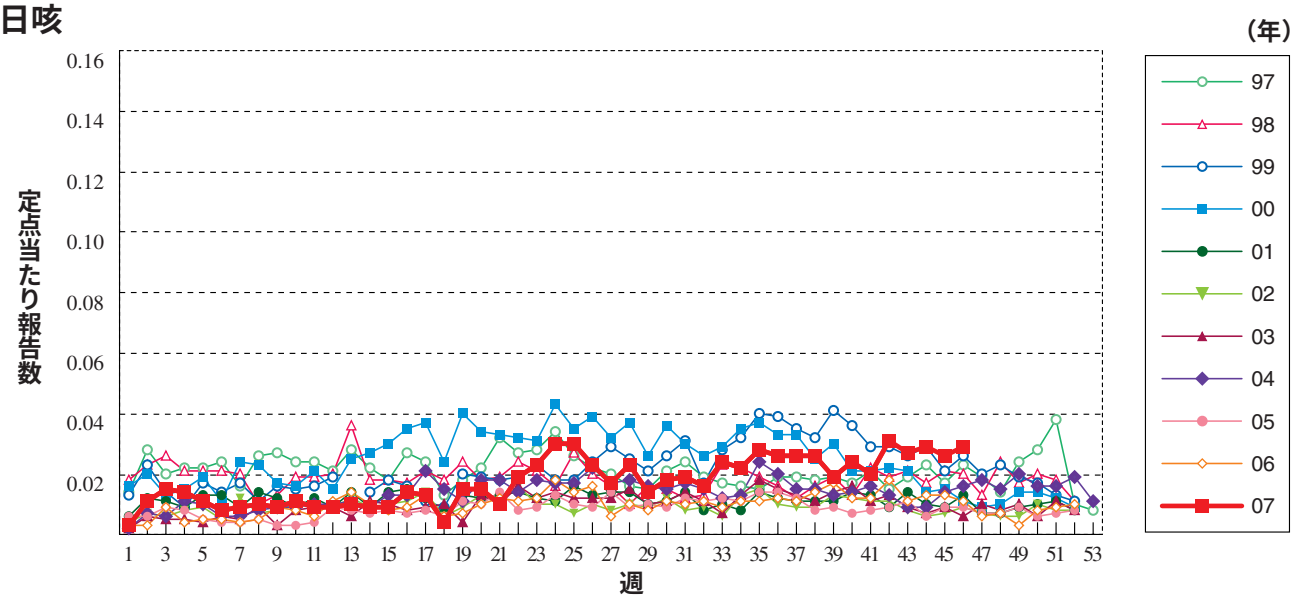
伝染性紅斑



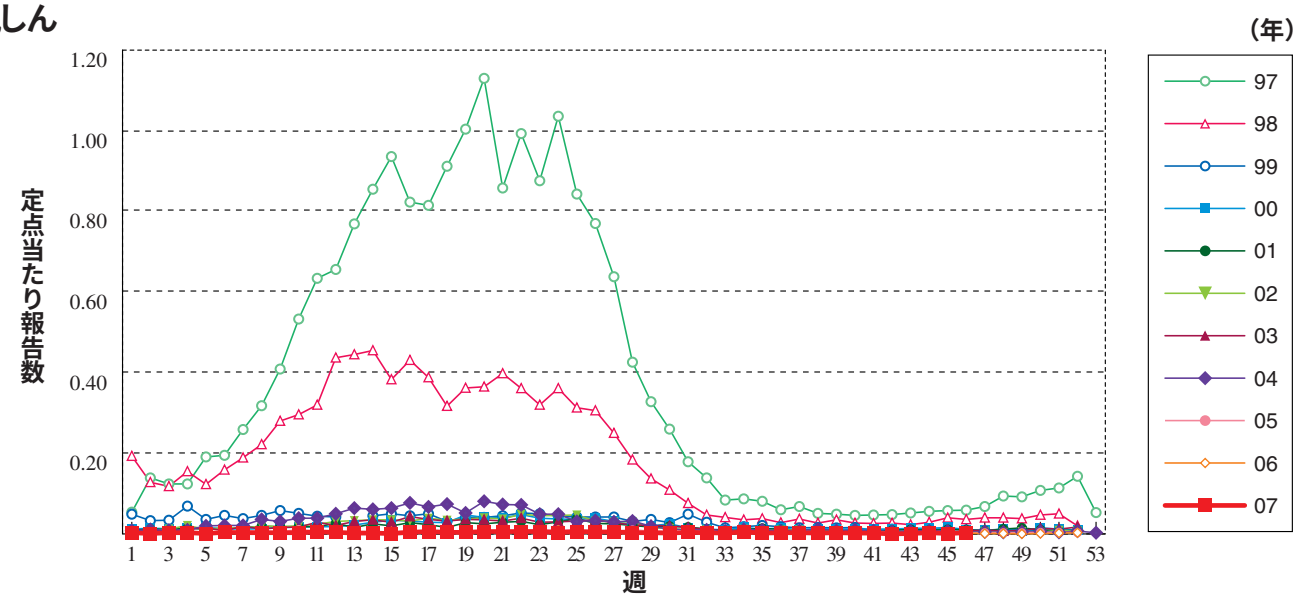
突発性発しん



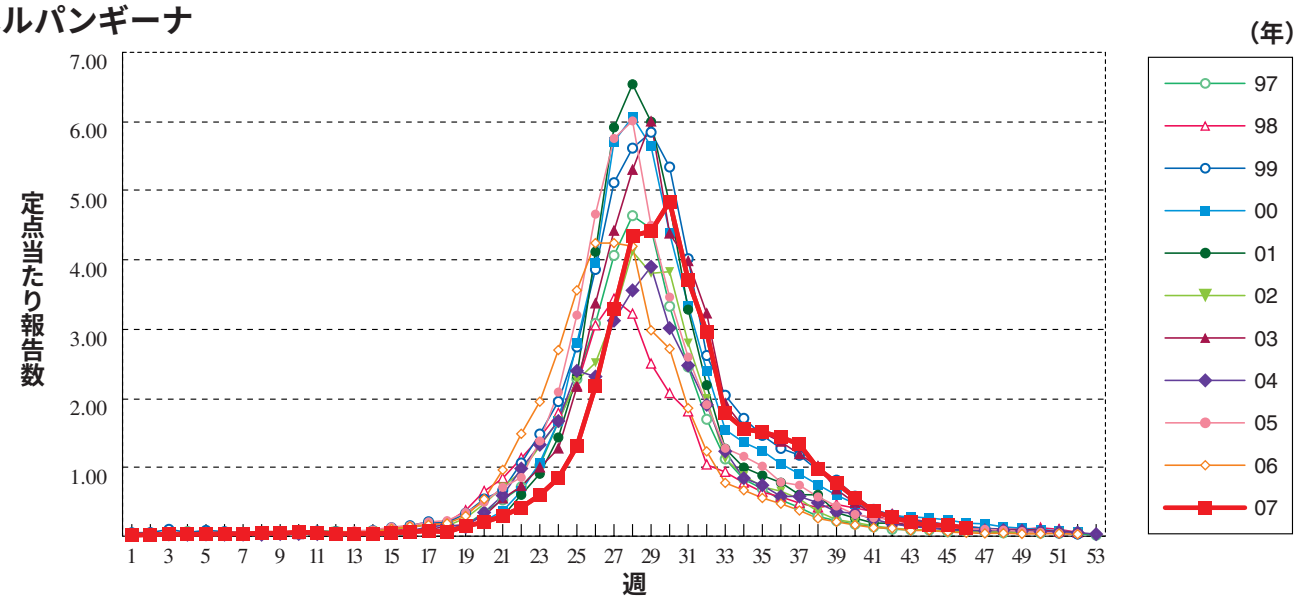
百日咳



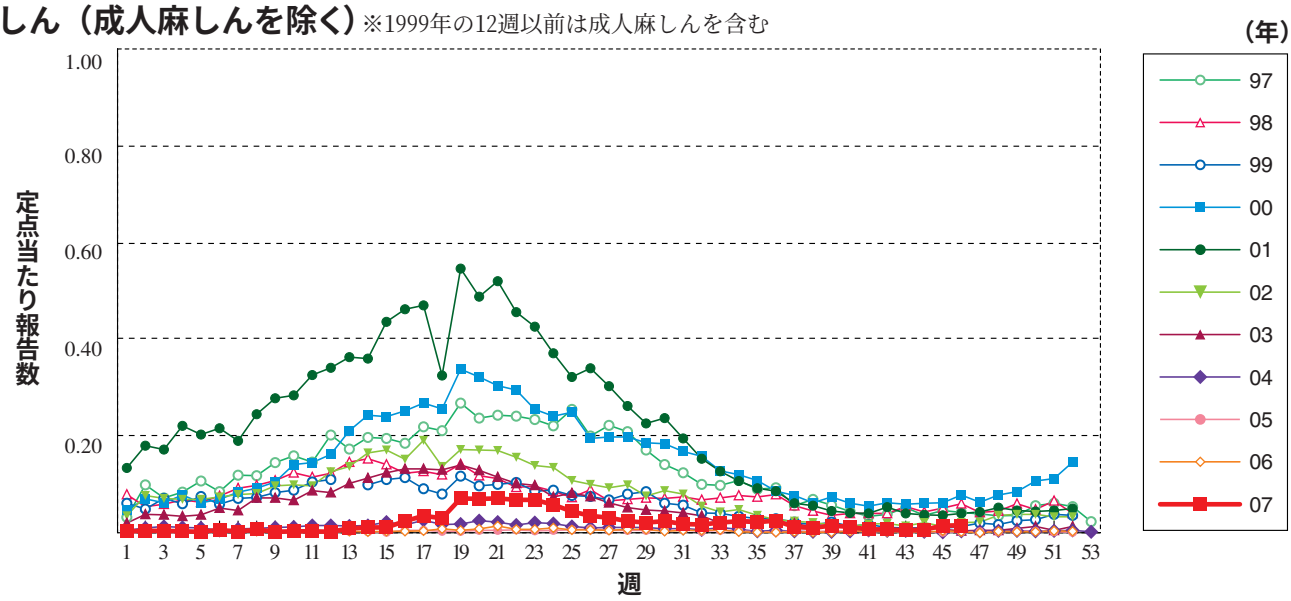
風しん



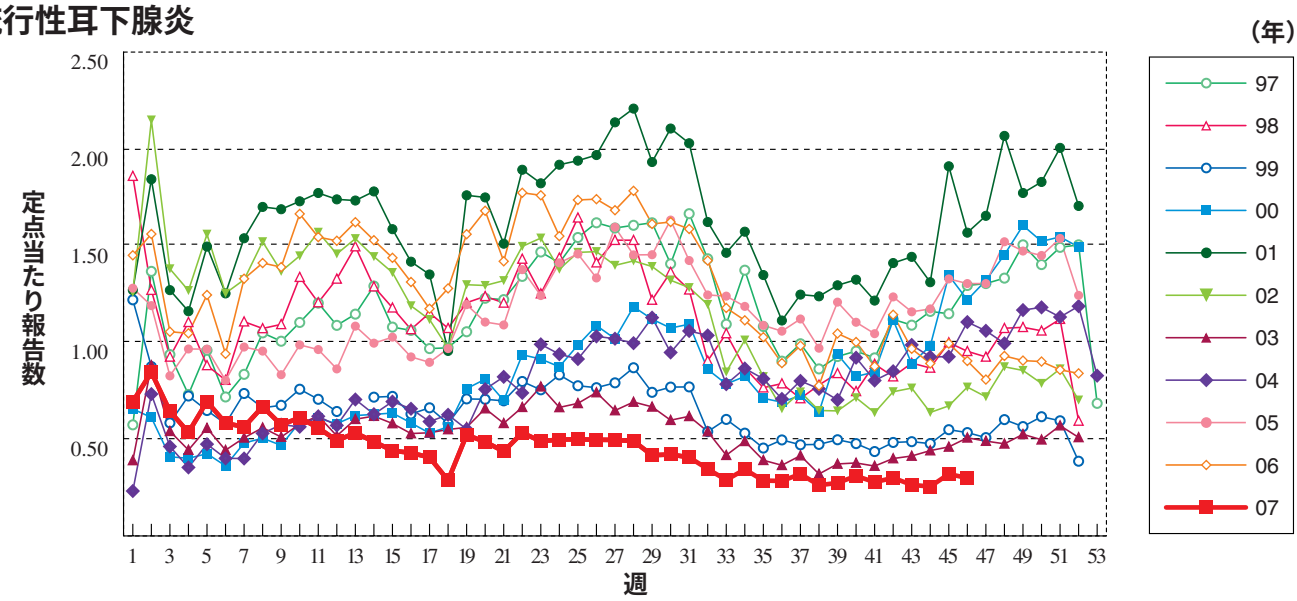
ヘルパンギーナ



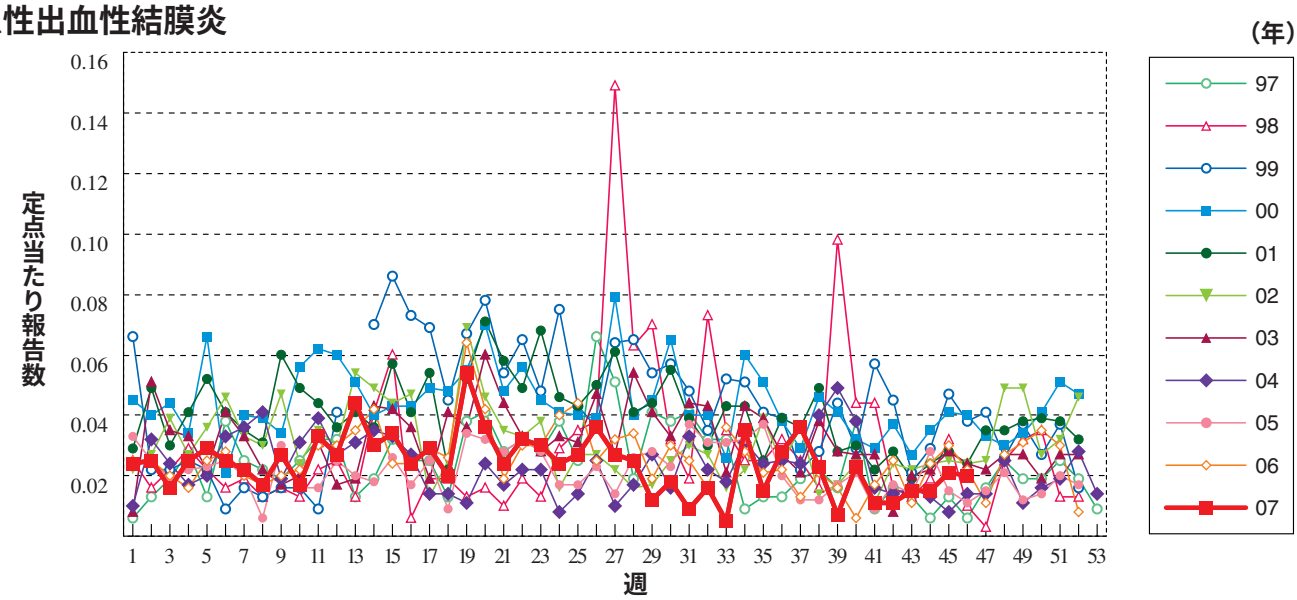
麻しん（成人麻しんを除く）※1999年の12週以前は成人麻しんを含む



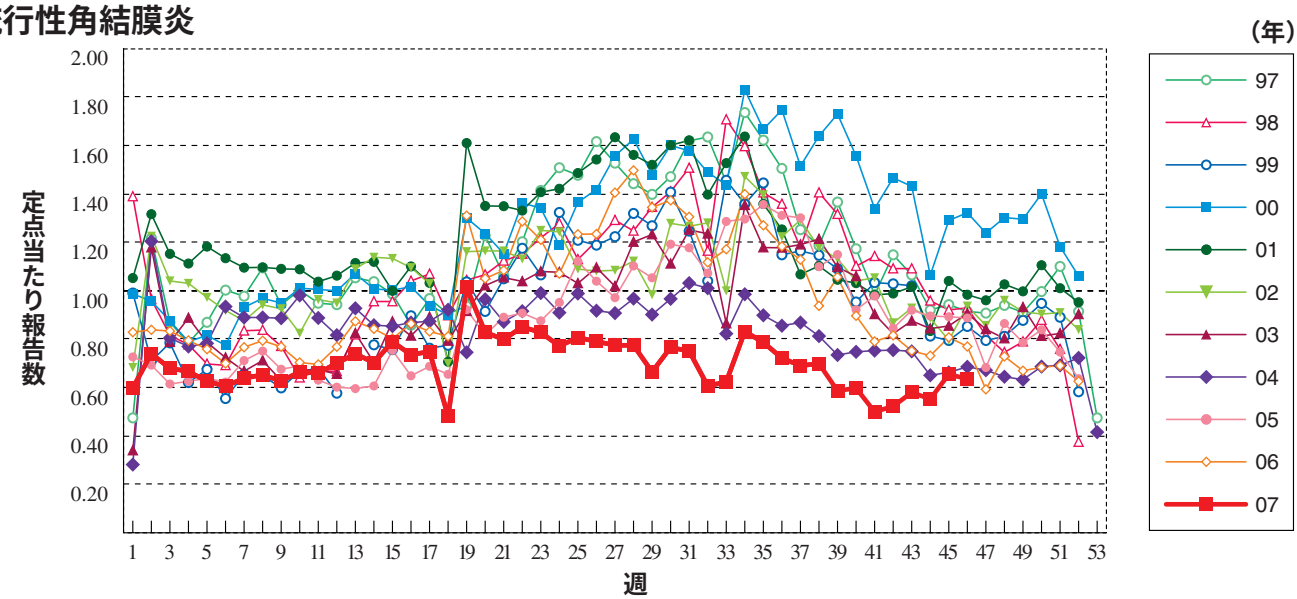
流行性耳下腺炎



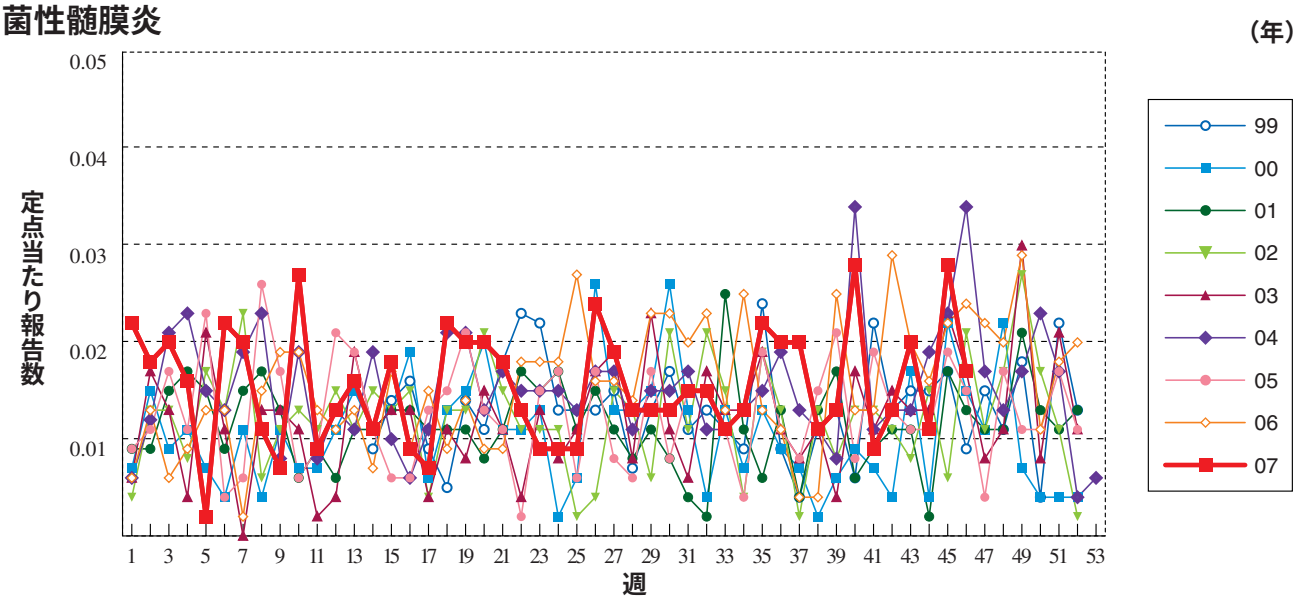
急性出血性結膜炎



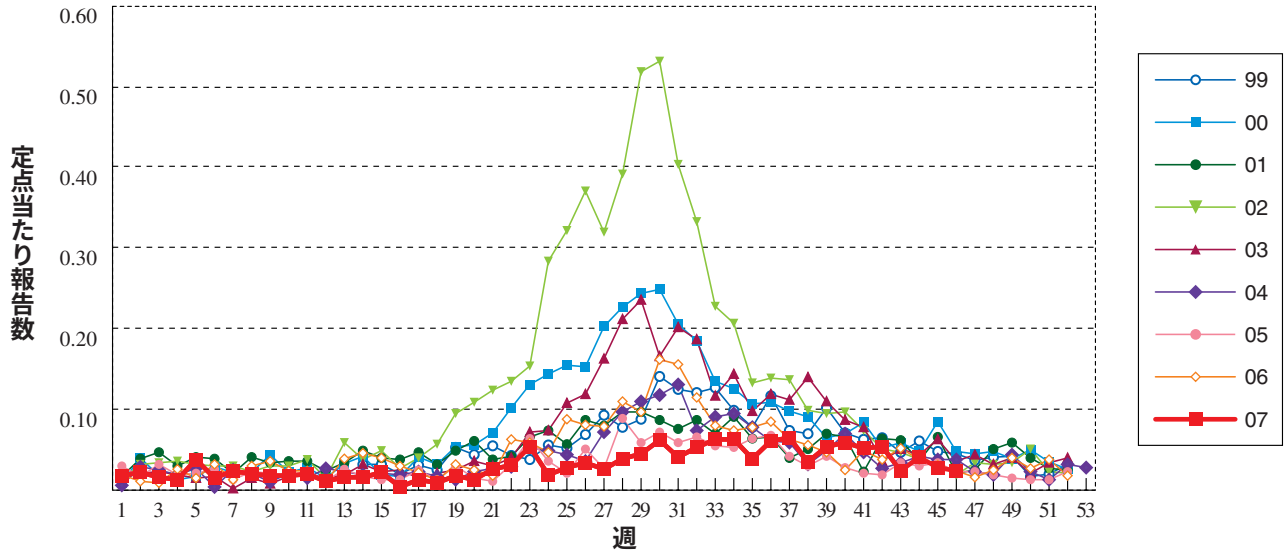
流行性角結膜炎



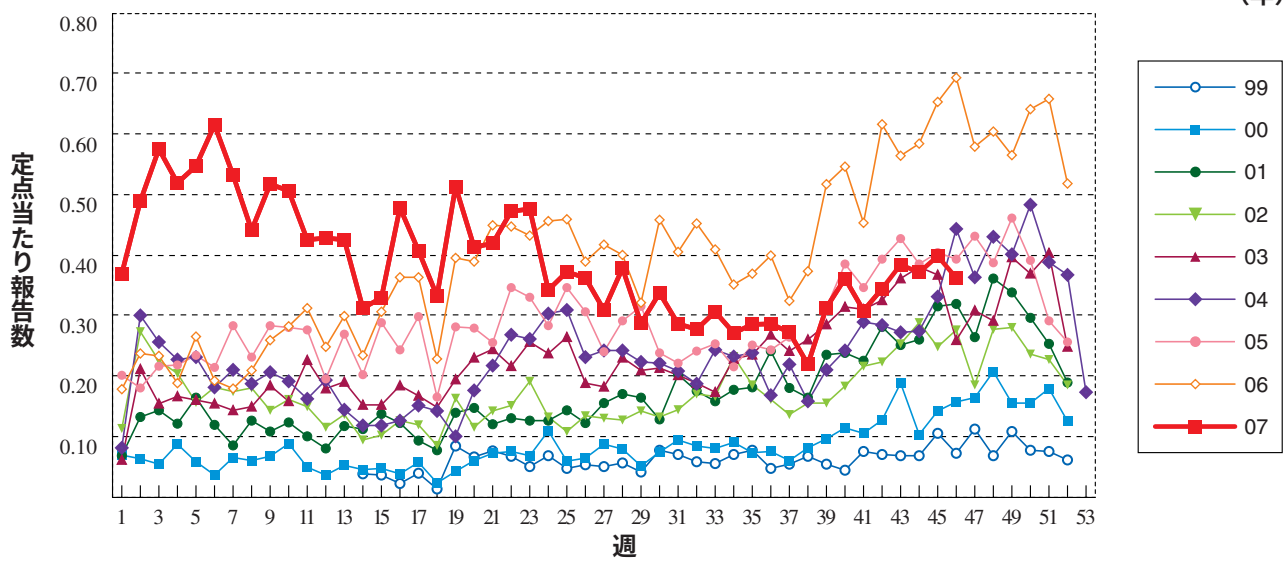
細菌性髄膜炎



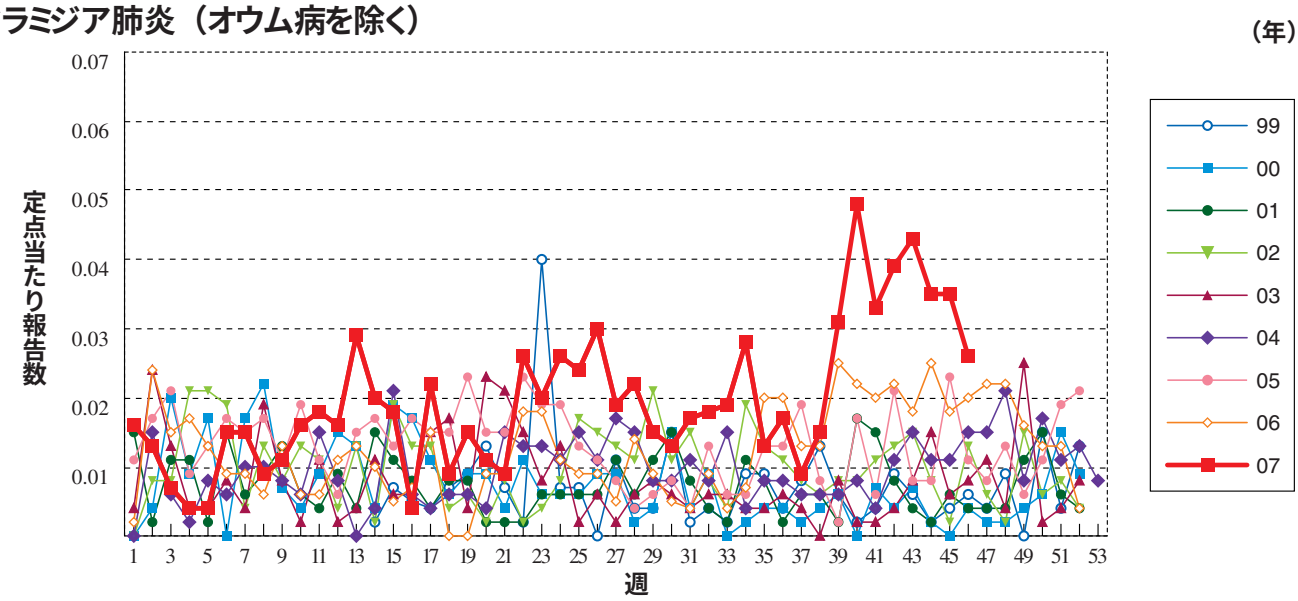
無菌性髄膜炎



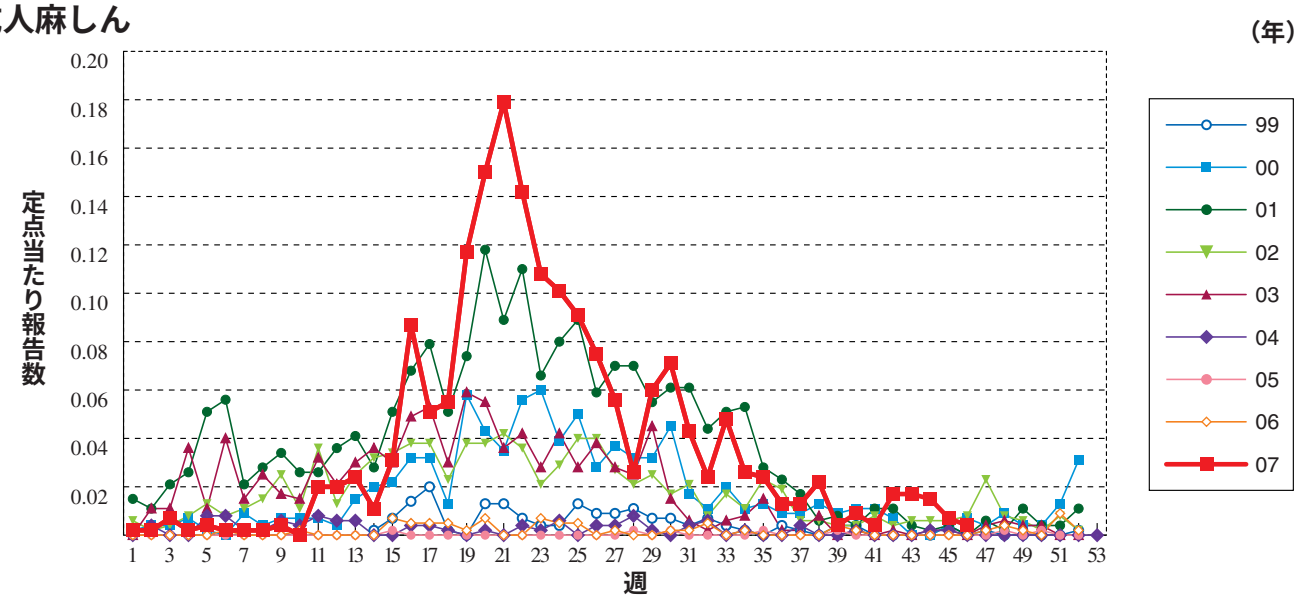
マイコプラズマ肺炎



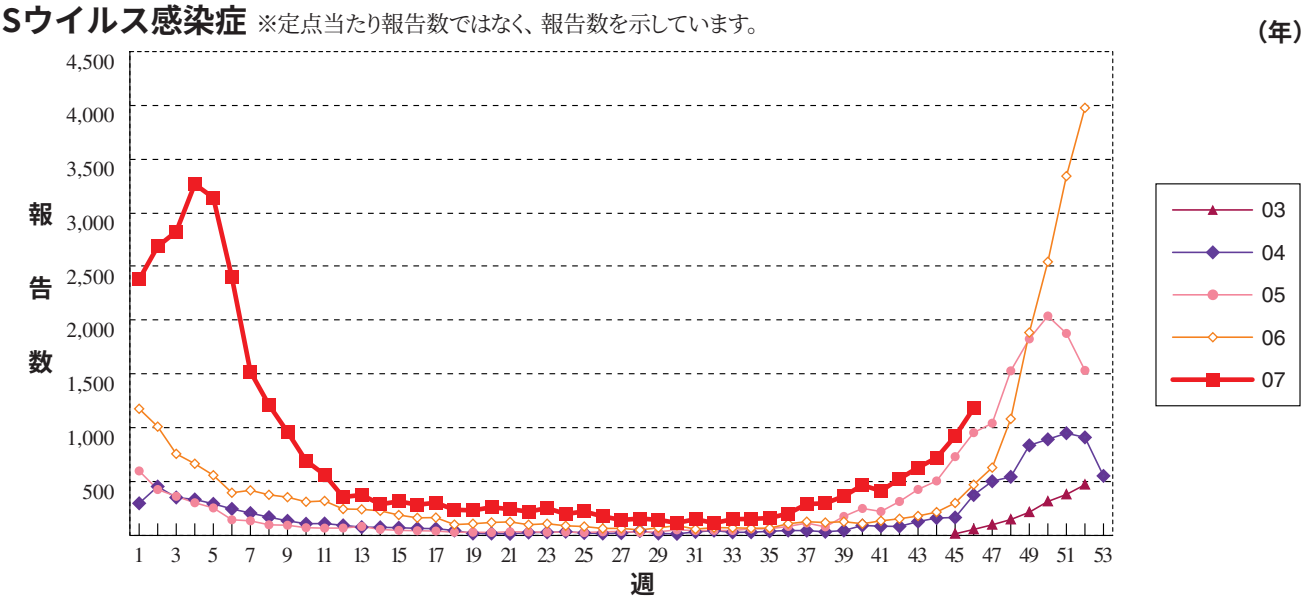
クラミジア肺炎（オウム病を除く）



成人麻しん



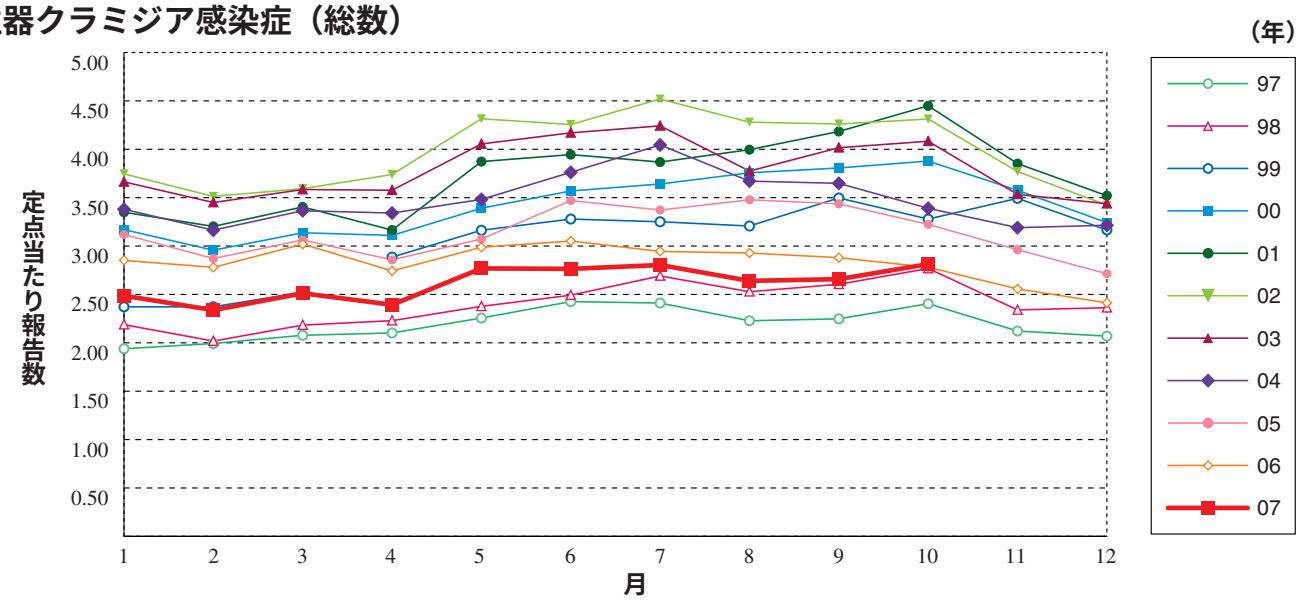
RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。



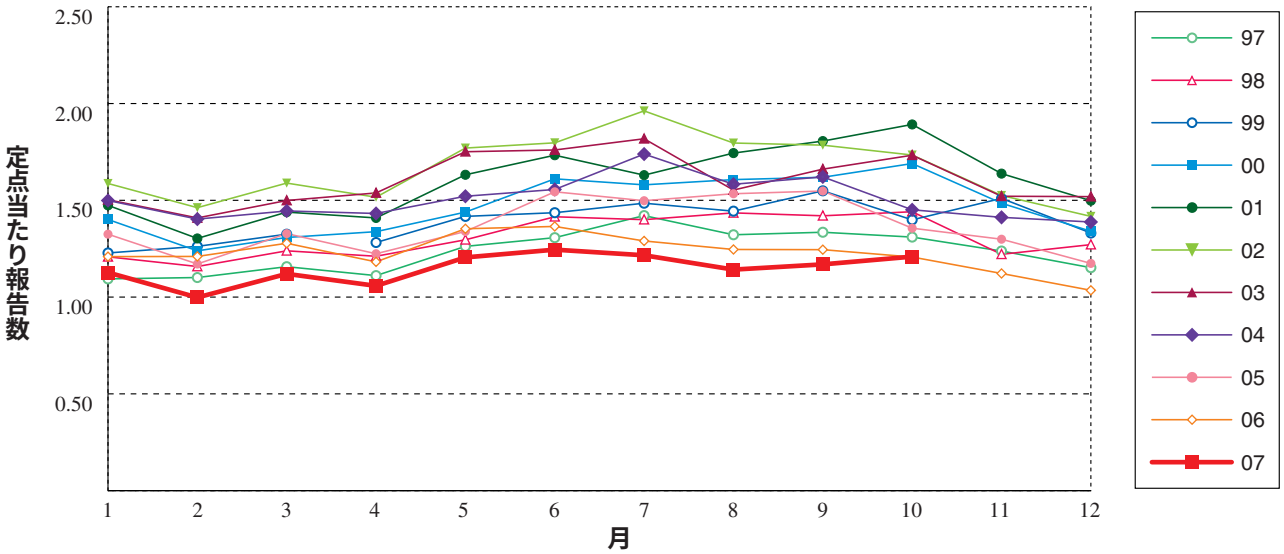
グラフ総覧(10月)

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

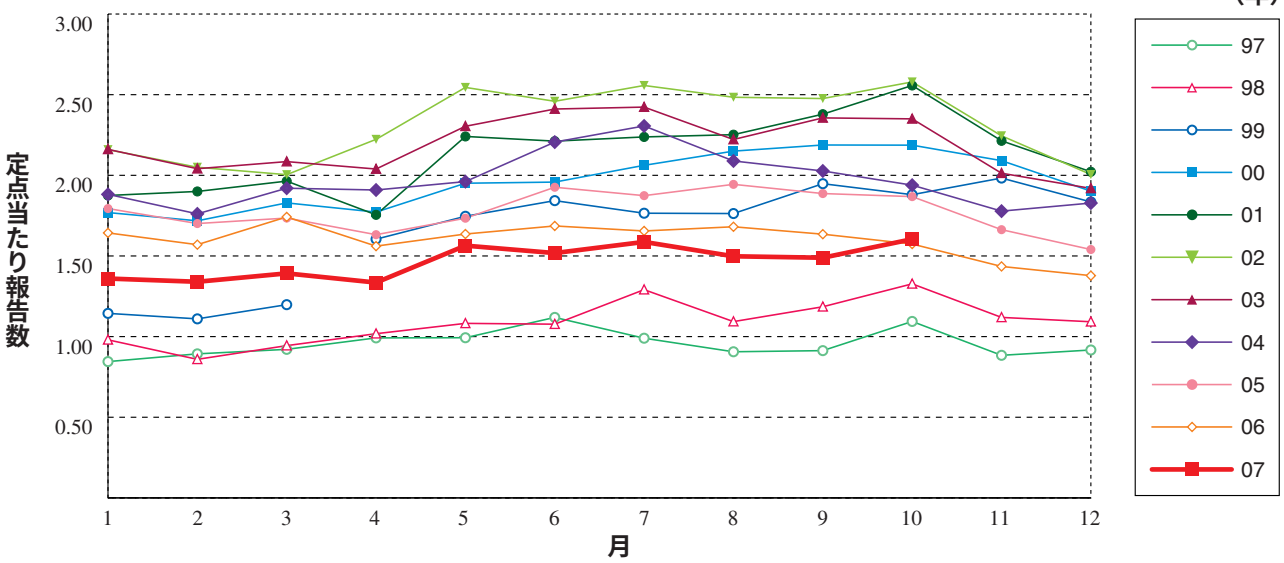
性器クラミジア感染症(総数)



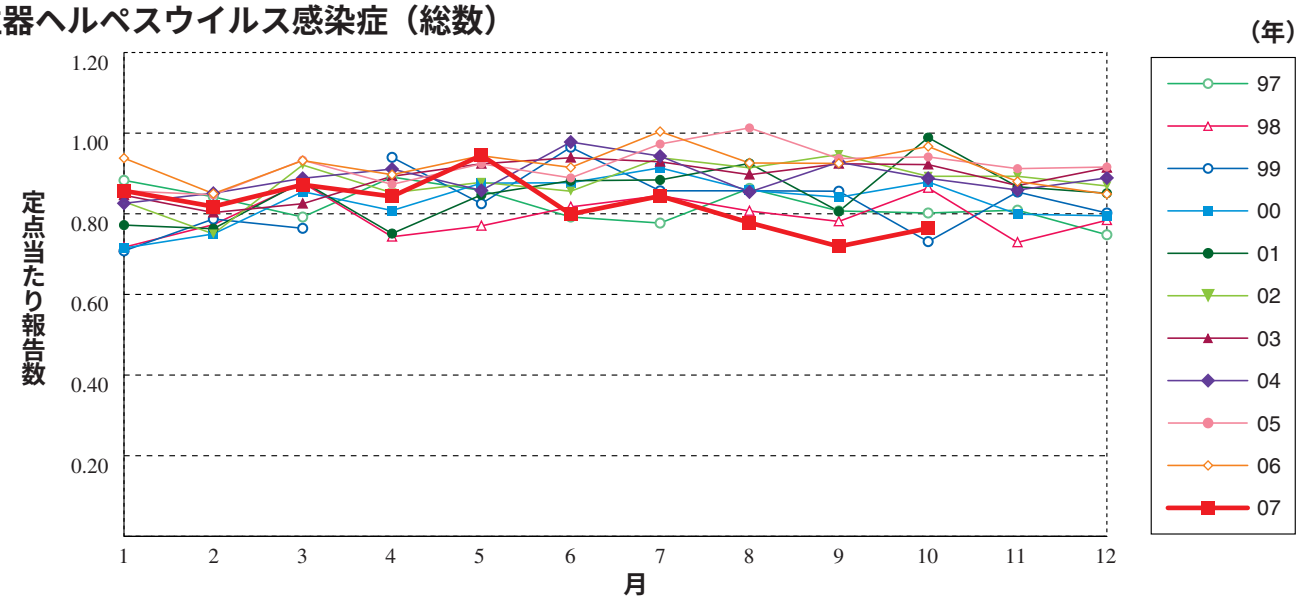
性器クラミジア感染症(男性)



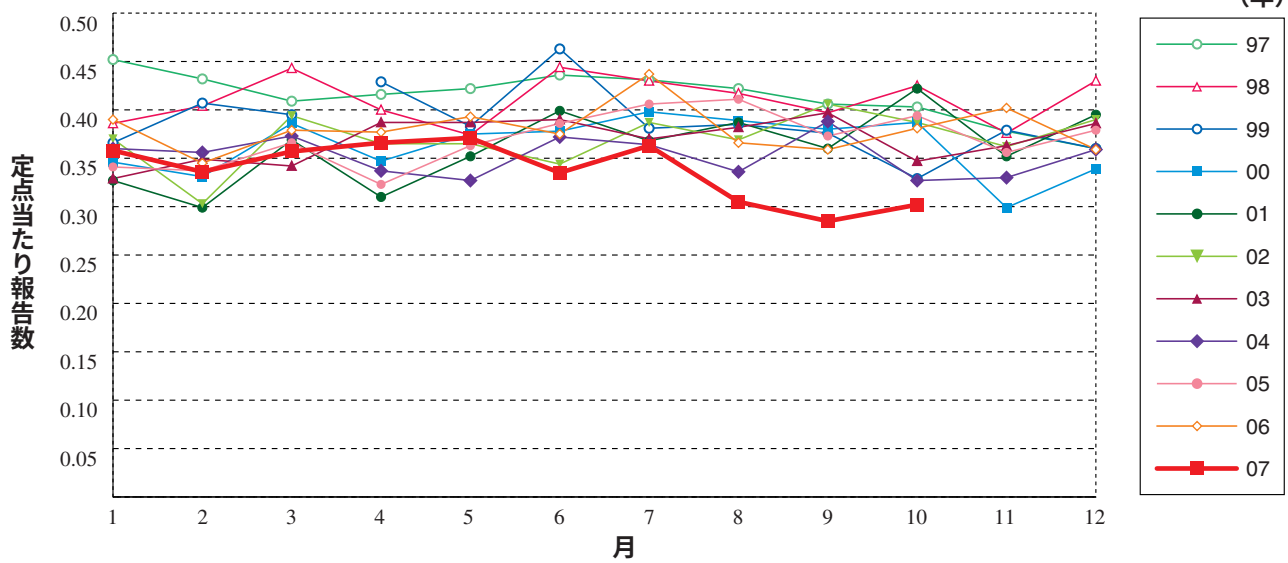
性器クラミジア感染症(女性)



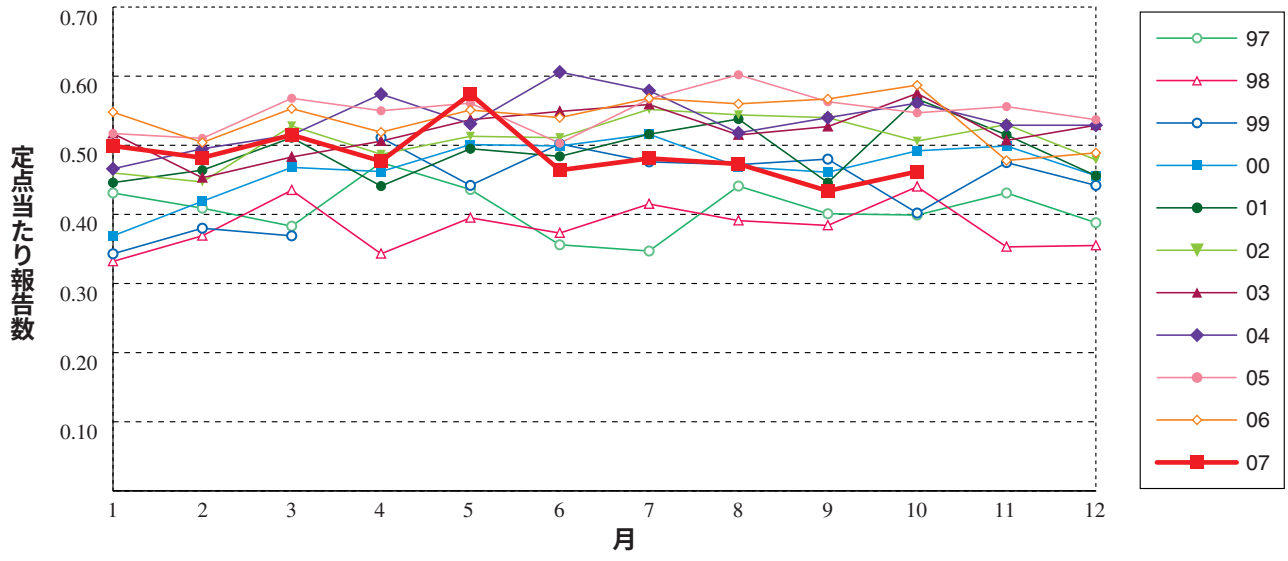
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



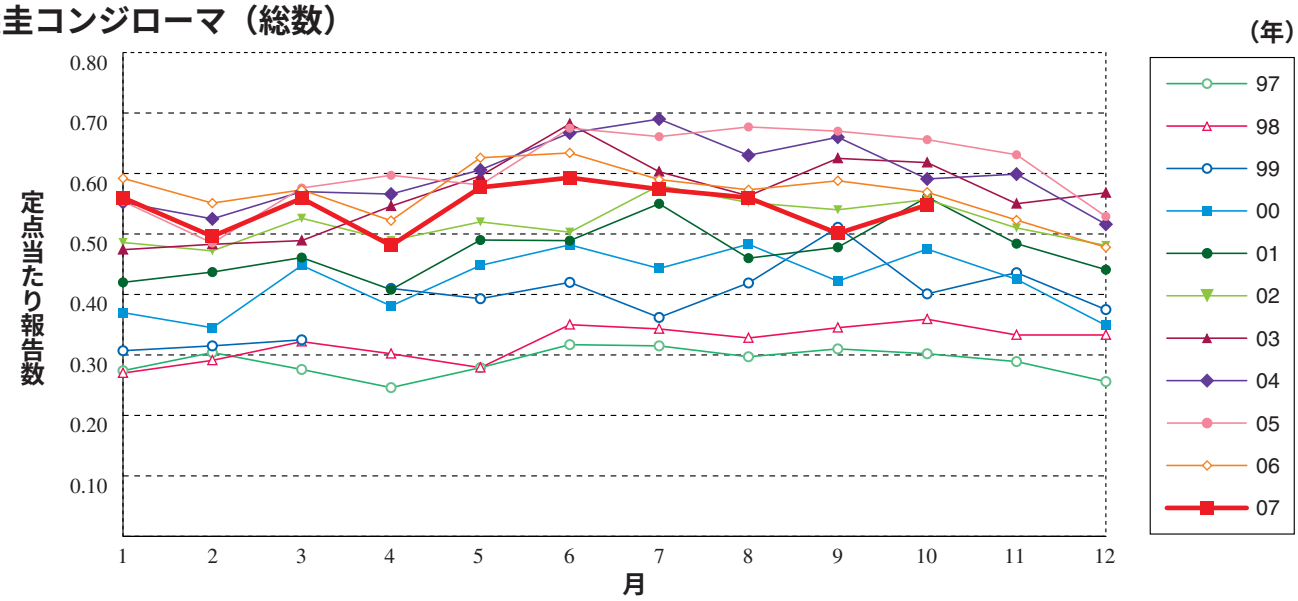
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



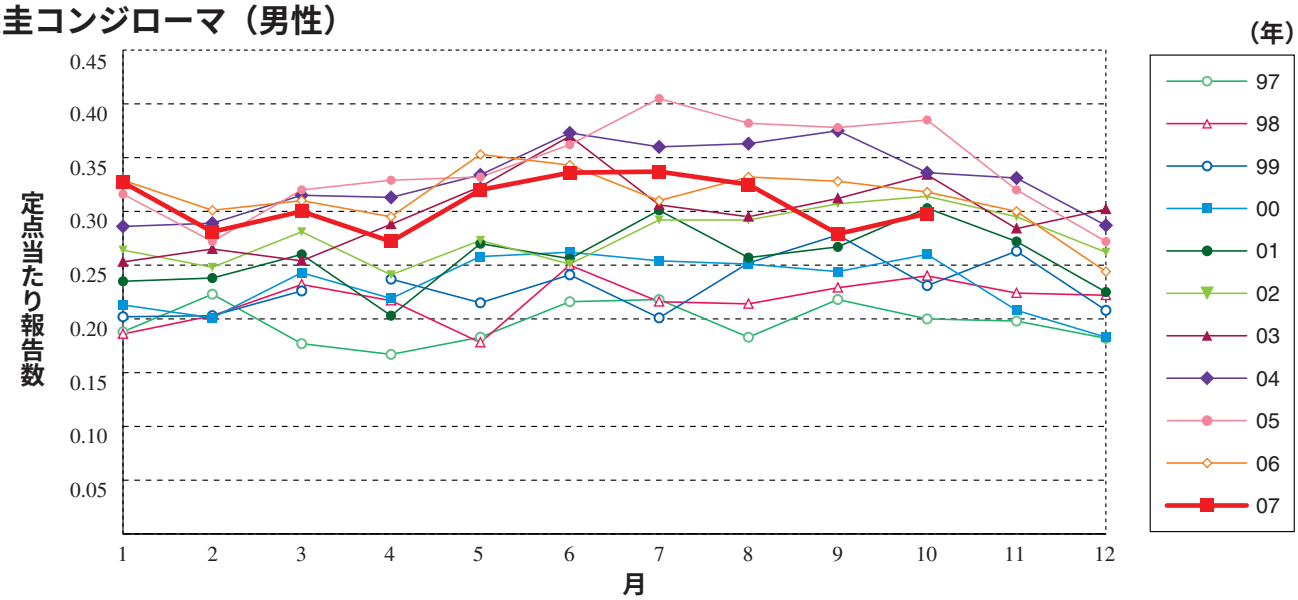
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



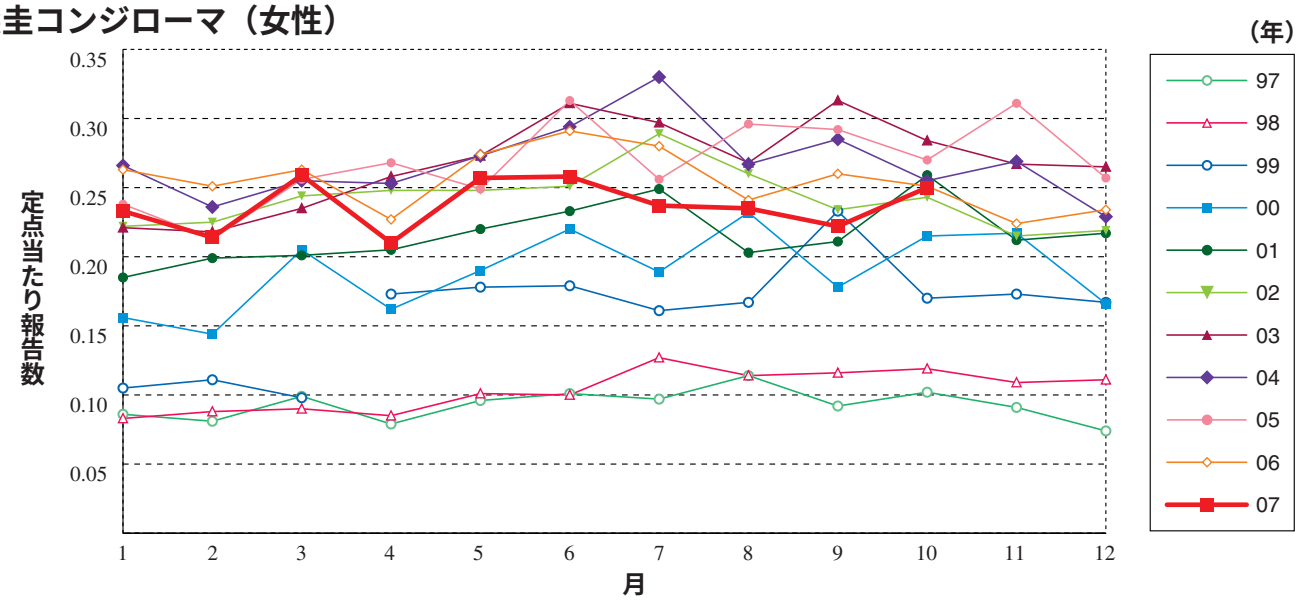
尖圭コンジローマ（総数）



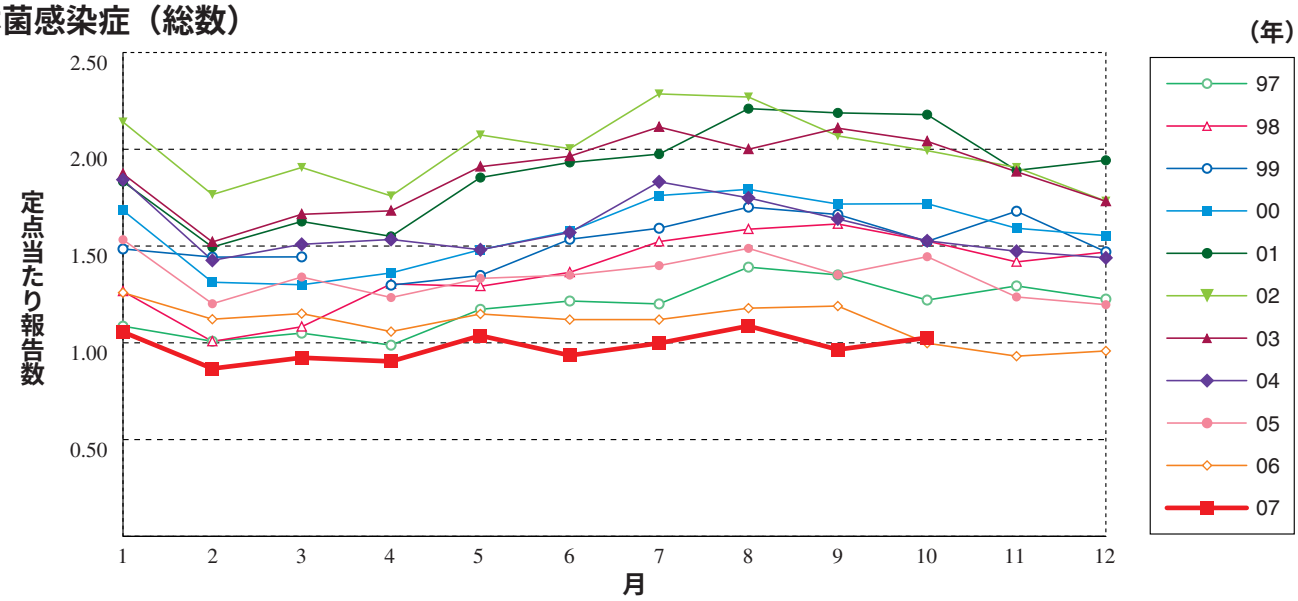
尖圭コンジローマ（男性）



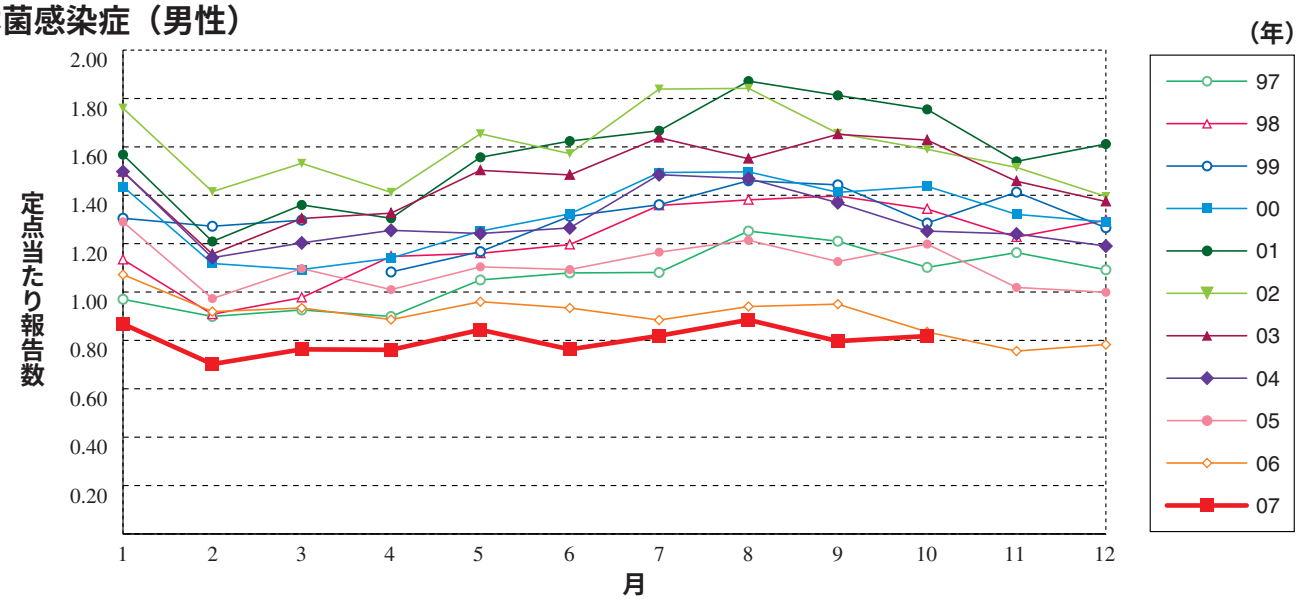
尖圭コンジローマ（女性）



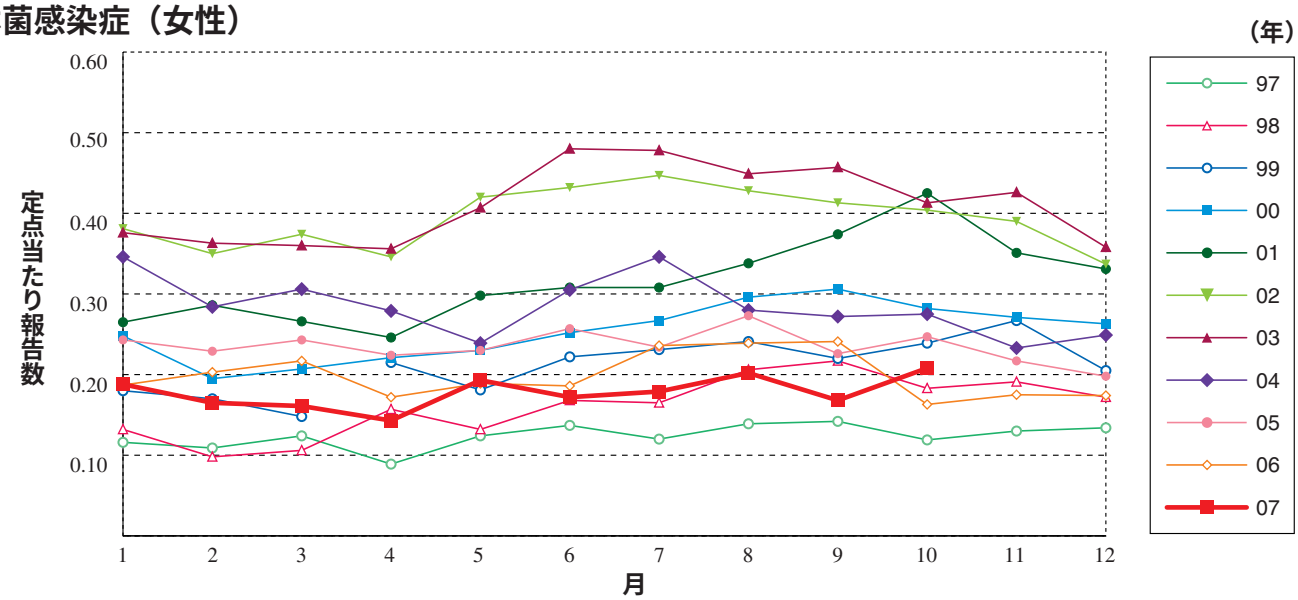
淋菌感染症（総数）



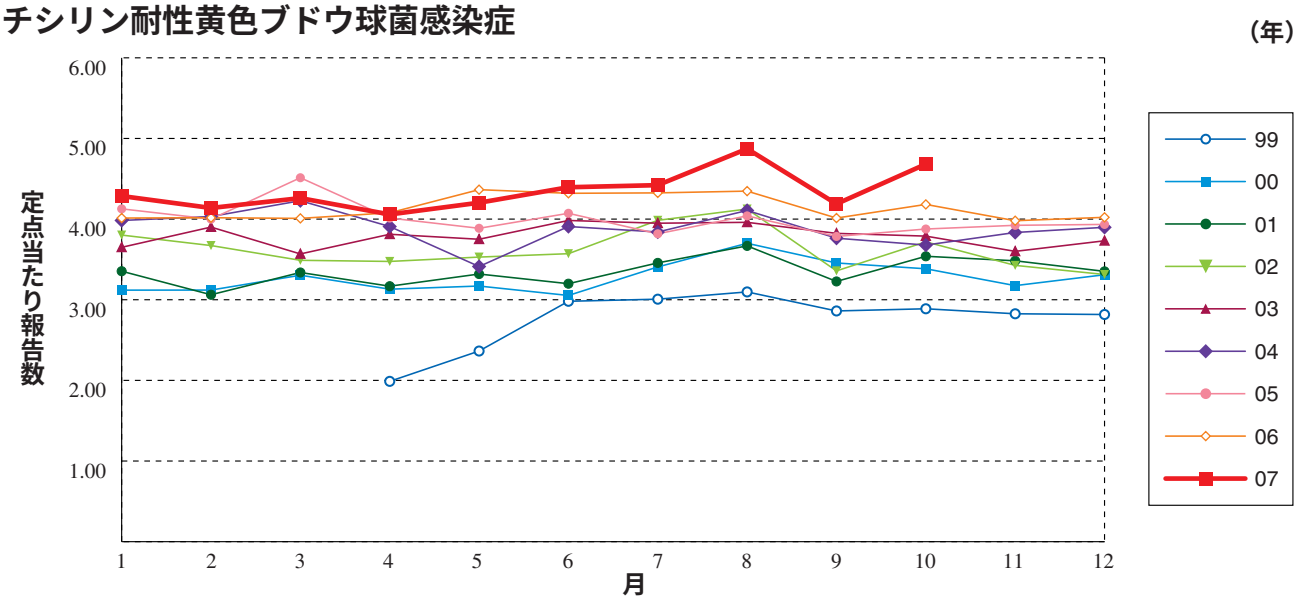
淋菌感染症（男性）



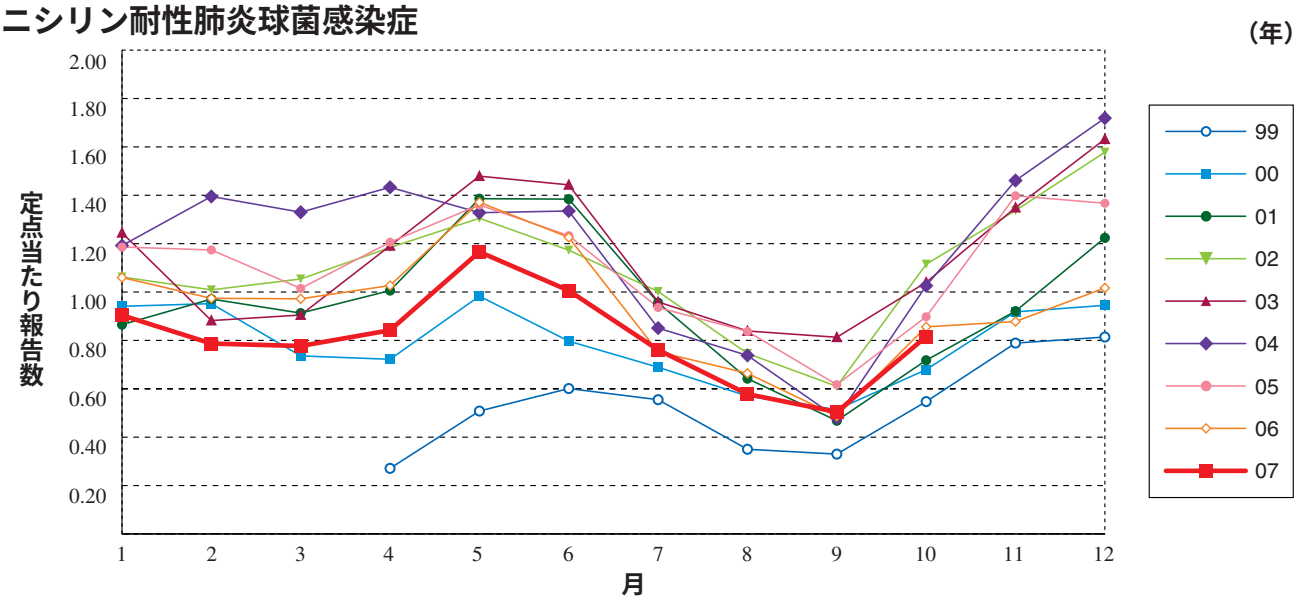
淋菌感染症（女性）



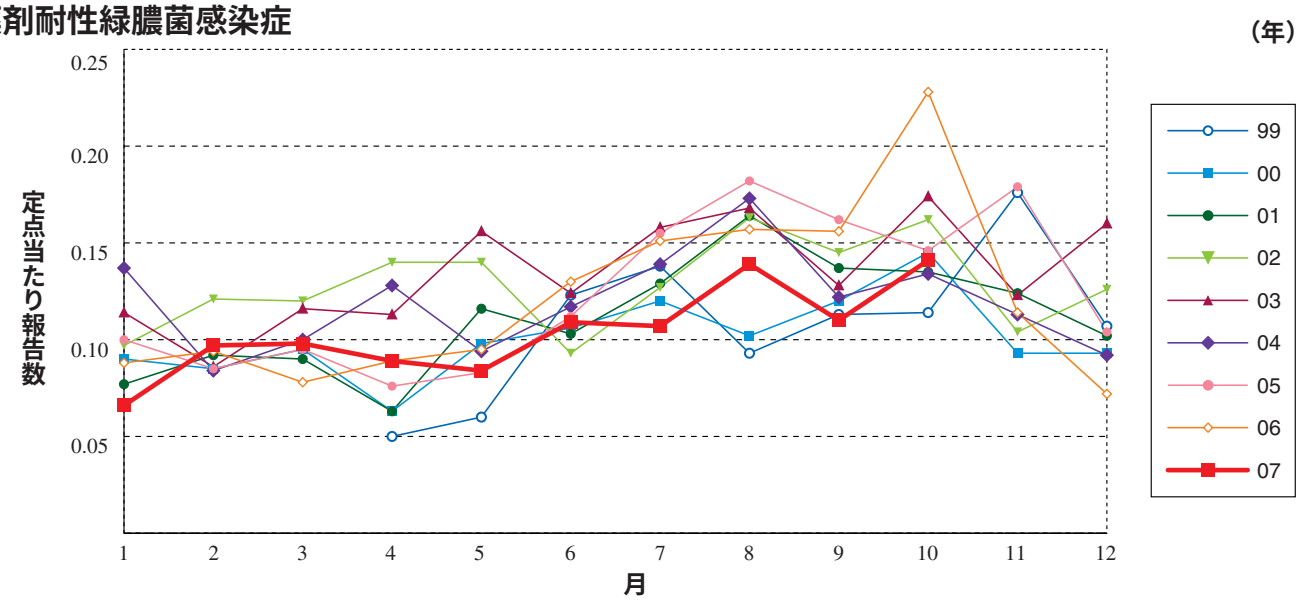
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



薬剤耐性緑膿菌感染症



10月のデータ

注)11月12日集計分

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県・性別（総数） 2007年10月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総　数	2715	2.81	737	0.76	529	0.55	990	1.03	2191	4.68	382	0.82	66	0.14
北海道	159	3.79	30	0.71	18	0.43	38	0.90	57	2.48	3	0.13	3	0.13
青森県	38	2.92	10	0.77	6	0.46	8	0.62	16	2.67	-	-	-	-
岩手県	38	2.92	12	0.92	11	0.85	13	1.00	100	5.00	7	0.35	6	0.30
宮城県	58	3.05	28	1.47	13	0.68	26	1.37	58	4.83	8	0.67	3	0.25
秋田県	26	1.86	11	0.79	8	0.57	11	0.79	45	5.63	1	0.13	-	-
山形県	12	1.20	3	0.30	2	0.20	1	0.10	48	4.80	11	1.10	-	-
福島県	42	2.63	19	1.19	7	0.44	15	0.94	57	8.14	-	-	6	0.86
茨城県	108	4.91	16	0.73	9	0.41	14	0.64	40	3.08	-	-	-	-
栃木県	56	3.50	9	0.56	18	1.13	24	1.50	49	7.00	1	0.14	-	-
群馬県	89	3.42	11	0.42	12	0.46	13	0.50	31	3.88	7	0.88	-	-
埼玉県	177	3.16	25	0.45	25	0.45	33	0.59	37	4.11	11	1.22	1	0.11
千葉県	106	2.72	27	0.69	21	0.54	37	0.95	46	5.11	37	4.11	2	0.22
東京都	272	5.04	99	1.83	82	1.52	101	1.87	163	6.52	43	1.72	5	0.20
神奈川県	109	2.06	37	0.70	17	0.32	55	1.04	41	4.56	40	4.44	2	0.22
新潟県	23	1.53	12	0.80	6	0.40	26	1.73	78	6.00	18	1.38	-	-
富山県	15	1.50	3	0.30	9	0.90	3	0.30	29	5.80	8	1.60	1	0.20
石川県	10	1.00	6	0.60	5	0.50	9	0.90	28	5.60	2	0.40	1	0.20
福井県	5	1.00	1	0.20	2	0.40	3	0.60	28	4.67	12	2.00	-	-
山梨県	17	1.89	2	0.22	1	0.11	1	0.11	14	1.40	5	0.50	10	1.00
長野県	47	2.94	11	0.69	1	0.06	12	0.75	55	5.00	10	0.91	-	-
岐阜県	19	1.36	9	0.64	9	0.64	13	0.93	21	4.20	4	0.80	-	-
静岡県	74	2.47	11	0.37	15	0.50	24	0.80	54	5.40	4	0.40	-	-
愛知県	182	2.94	56	0.90	27	0.44	83	1.34	94	6.27	9	0.60	-	-
三重県	17	1.13	4	0.27	-	-	8	0.53	64	7.11	-	-	1	0.11
滋賀県	8	0.89	1	0.11	3	0.33	6	0.67	48	6.86	3	0.43	-	-
京都府	50	2.17	9	0.39	6	0.26	5	0.22	15	2.14	-	-	-	-
大阪府	266	4.22	85	1.35	60	0.95	118	1.87	71	5.07	11	0.79	1	0.07
兵庫県	83	1.80	29	0.63	16	0.35	32	0.70	19	1.58	5	0.42	-	-
奈良県	14	1.56	2	0.22	2	0.22	6	0.67	40	6.67	6	1.00	4	0.67
和歌山県	14	1.75	4	0.50	3	0.38	4	0.50	34	3.09	3	0.27	-	-
鳥取県	6	1.20	1	0.20	-	-	3	0.60	38	7.60	-	-	-	-
島根県	14	2.33	4	0.67	2	0.33	8	1.33	36	4.50	8	1.00	-	-
岡山県	61	2.77	11	0.50	11	0.50	21	0.95	7	1.40	2	0.40	1	0.20
広島県	56	2.43	24	1.04	13	0.57	34	1.48	120	5.71	21	1.00	6	0.29
山口県	34	2.83	14	1.17	5	0.42	8	0.67	51	5.67	5	0.56	3	0.33
徳島県	16	2.00	5	0.63	9	1.13	7	0.88	37	5.29	-	-	1	0.14
香川県	10	0.67	4	0.27	8	0.53	10	0.67	16	3.20	3	0.60	1	0.20
愛媛県	12	1.09	3	0.27	9	0.82	7	0.64	12	2.00	-	-	-	-
高知県	5	0.83	-	-	-	-	2	0.33	37	5.29	10	1.43	1	0.14
福岡県	133	3.41	37	0.95	23	0.59	64	1.64	76	5.43	3	0.21	-	-
佐賀県	17	2.43	2	0.29	2	0.29	12	1.71	20	3.33	2	0.33	-	-
長崎県	25	2.50	10	1.00	3	0.30	3	0.30	60	5.45	4	0.36	-	-
熊本県	69	5.31	15	1.15	5	0.38	32	2.46	49	3.27	2	0.13	2	0.13
大分県	14	1.40	9	0.90	3	0.30	8	0.80	46	4.18	29	2.64	2	0.18
宮崎県	30	2.31	5	0.38	6	0.46	9	0.69	30	4.29	4	0.57	2	0.29
鹿児島県	48	3.00	9	0.56	9	0.56	15	0.94	49	4.08	-	-	-	-
沖縄県	31	2.58	2	0.17	7	0.58	5	0.42	27	3.86	20	2.86	1	0.14

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県・性別（男） 2007年10月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総　数	1167	1.21	291	0.30	288	0.30	789	0.82	1358	2.90	230	0.49	48	0.10
北海道	32	0.76	5	0.12	6	0.14	23	0.55	32	1.39	2	0.09	2	0.09
青森県	12	0.92	3	0.23	4	0.31	6	0.46	10	1.67	-	-	-	-
岩手県	14	1.08	2	0.15	10	0.77	10	0.77	61	3.05	5	0.25	4	0.20
宮城県	30	1.58	9	0.47	7	0.37	22	1.16	34	2.83	5	0.42	3	0.25
秋田県	11	0.79	8	0.57	4	0.29	10	0.71	30	3.75	-	-	-	-
山形県	5	0.50	-	-	1	0.10	1	0.10	38	3.80	7	0.70	-	-
福島県	26	1.63	7	0.44	4	0.25	14	0.88	40	5.71	-	-	4	0.57
茨城県	37	1.68	7	0.32	6	0.27	10	0.45	23	1.77	-	-	-	-
栃木県	33	2.06	7	0.44	16	1.00	24	1.50	32	4.57	-	-	-	-
群馬県	40	1.54	1	0.04	4	0.15	11	0.42	14	1.75	4	0.50	-	-
埼玉県	49	0.88	11	0.20	8	0.14	25	0.45	21	2.33	6	0.67	1	0.11
千葉県	40	1.03	13	0.33	17	0.44	32	0.82	31	3.44	19	2.11	2	0.22
東京都	132	2.44	53	0.98	40	0.74	79	1.46	95	3.80	27	1.08	1	0.04
神奈川県	62	1.17	9	0.17	10	0.19	49	0.92	29	3.22	21	2.33	2	0.22
新潟県	14	0.93	6	0.40	4	0.27	24	1.60	51	3.92	8	0.62	-	-
富山県	9	0.90	1	0.10	4	0.40	2	0.20	18	3.60	5	1.00	1	0.20
石川県	6	0.60	5	0.50	4	0.40	8	0.80	10	2.00	2	0.40	1	0.20
福井県	4	0.80	1	0.20	2	0.40	3	0.60	14	2.33	6	1.00	-	-
山梨県	2	0.22	-	-	-	-	-	-	8	0.80	4	0.40	7	0.70
長野県	23	1.44	6	0.38	-	-	10	0.63	29	2.64	10	0.91	-	-
岐阜県	12	0.86	7	0.50	5	0.36	11	0.79	15	3.00	4	0.80	-	-
静岡県	24	0.80	3	0.10	5	0.17	20	0.67	31	3.10	3	0.30	-	-
愛知県	114	1.84	27	0.44	21	0.34	75	1.21	59	3.93	6	0.40	-	-
三重県	6	0.40	1	0.07	-	-	8	0.53	44	4.89	-	-	-	-
滋賀県	2	0.22	-	-	-	-	5	0.56	30	4.29	1	0.14	-	-
京都府	9	0.39	-	-	2	0.09	2	0.09	9	1.29	-	-	-	-
大阪府	83	1.32	34	0.54	29	0.46	76	1.21	43	3.07	10	0.71	1	0.07
兵庫県	39	0.85	13	0.28	14	0.30	27	0.59	16	1.33	3	0.25	-	-
奈良県	7	0.78	2	0.22	1	0.11	6	0.67	22	3.67	4	0.67	2	0.33
和歌山県	5	0.63	1	0.13	3	0.38	4	0.50	25	2.27	2	0.18	-	-
鳥取県	4	0.80	1	0.20	-	-	3	0.60	28	5.60	-	-	-	-
島根県	7	1.17	-	-	2	0.33	8	1.33	25	3.13	5	0.63	-	-
岡山県	25	1.14	3	0.14	4	0.18	10	0.45	6	1.20	2	0.40	1	0.20
広島県	29	1.26	5	0.22	8	0.35	31	1.35	83	3.95	13	0.62	4	0.19
山口県	11	0.92	4	0.33	1	0.08	6	0.50	32	3.56	3	0.33	3	0.33
徳島県	13	1.63	5	0.63	8	1.00	6	0.75	26	3.71	-	-	1	0.14
香川県	5	0.33	4	0.27	5	0.33	10	0.67	10	2.00	2	0.40	1	0.20
愛媛県	7	0.64	2	0.18	3	0.27	6	0.55	6	1.00	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	-	-	-	-	25	3.57	7	1.00	-	-
福岡県	81	2.08	15	0.38	12	0.31	57	1.46	39	2.79	2	0.14	-	-
佐賀県	13	1.86	2	0.29	2	0.29	11	1.57	13	2.17	2	0.33	-	-
長崎県	18	1.80	2	0.20	3	0.30	1	0.10	33	3.00	1	0.09	-	-
熊本県	14	1.08	2	0.15	-	-	18	1.38	30	2.00	1	0.07	2	0.13
大分県	8	0.80	2	0.20	3	0.30	5	0.50	27	2.45	15	1.36	2	0.18
宮崎県	19	1.46	1	0.08	2	0.15	9	0.69	14	2.00	2	0.29	2	0.29
鹿児島県	25	1.56	1	0.06	4	0.25	10	0.63	31	2.58	-	-	-	-
沖縄県	5	0.42	-	-	-	-	1	0.08	16	2.29	11	1.57	1	0.14

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県・性別（女） 2007年10月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総　数	1548	1.60	446	0.46	241	0.25	201	0.21	833	1.78	152	0.32	18	0.04
北海道	127	3.02	25	0.60	12	0.29	15	0.36	25	1.09	1	0.04	1	0.04
青森県	26	2.00	7	0.54	2	0.15	2	0.15	6	1.00	-	-	-	-
岩手県	24	1.85	10	0.77	1	0.08	3	0.23	39	1.95	2	0.10	2	0.10
宮城県	28	1.47	19	1.00	6	0.32	4	0.21	24	2.00	3	0.25	-	-
秋田県	15	1.07	3	0.21	4	0.29	1	0.07	15	1.88	1	0.13	-	-
山形県	7	0.70	3	0.30	1	0.10	-	-	10	1.00	4	0.40	-	-
福島県	16	1.00	12	0.75	3	0.19	1	0.06	17	2.43	-	-	2	0.29
茨城県	71	3.23	9	0.41	3	0.14	4	0.18	17	1.31	-	-	-	-
栃木県	23	1.44	2	0.13	2	0.13	-	-	17	2.43	1	0.14	-	-
群馬県	49	1.88	10	0.38	8	0.31	2	0.08	17	2.13	3	0.38	-	-
埼玉県	128	2.29	14	0.25	17	0.30	8	0.14	16	1.78	5	0.56	-	-
千葉県	66	1.69	14	0.36	4	0.10	5	0.13	15	1.67	18	2.00	-	-
東京都	140	2.59	46	0.85	42	0.78	22	0.41	68	2.72	16	0.64	4	0.16
神奈川県	47	0.89	28	0.53	7	0.13	6	0.11	12	1.33	19	2.11	-	-
新潟県	9	0.60	6	0.40	2	0.13	2	0.13	27	2.08	10	0.77	-	-
富山県	6	0.60	2	0.20	5	0.50	1	0.10	11	2.20	3	0.60	-	-
石川県	4	0.40	1	0.10	1	0.10	1	0.10	18	3.60	-	-	-	-
福井県	1	0.20	-	-	-	-	-	-	14	2.33	6	1.00	-	-
山梨県	15	1.67	2	0.22	1	0.11	1	0.11	6	0.60	1	0.10	3	0.30
長野県	24	1.50	5	0.31	1	0.06	2	0.13	26	2.36	-	-	-	-
岐阜県	7	0.50	2	0.14	4	0.29	2	0.14	6	1.20	-	-	-	-
静岡県	50	1.67	8	0.27	10	0.33	4	0.13	23	2.30	1	0.10	-	-
愛知県	68	1.10	29	0.47	6	0.10	8	0.13	35	2.33	3	0.20	-	-
三重県	11	0.73	3	0.20	-	-	-	-	20	2.22	-	-	1	0.11
滋賀県	6	0.67	1	0.11	3	0.33	1	0.11	18	2.57	2	0.29	-	-
京都府	41	1.78	9	0.39	4	0.17	3	0.13	6	0.86	-	-	-	-
大阪府	183	2.90	51	0.81	31	0.49	42	0.67	28	2.00	1	0.07	-	-
兵庫県	44	0.96	16	0.35	2	0.04	5	0.11	3	0.25	2	0.17	-	-
奈良県	7	0.78	-	-	1	0.11	-	-	18	3.00	2	0.33	2	0.33
和歌山県	9	1.13	3	0.38	-	-	-	-	9	0.82	1	0.09	-	-
鳥取県	2	0.40	-	-	-	-	-	-	10	2.00	-	-	-	-
島根県	7	1.17	4	0.67	-	-	-	-	11	1.38	3	0.38	-	-
岡山県	36	1.64	8	0.36	7	0.32	11	0.50	1	0.20	-	-	-	-
広島県	27	1.17	19	0.83	5	0.22	3	0.13	37	1.76	8	0.38	2	0.10
山口県	23	1.92	10	0.83	4	0.33	2	0.17	19	2.11	2	0.22	-	-
徳島県	3	0.38	-	-	1	0.13	1	0.13	11	1.57	-	-	-	-
香川県	5	0.33	-	-	3	0.20	-	-	6	1.20	1	0.20	-	-
愛媛県	5	0.45	1	0.09	6	0.55	1	0.09	6	1.00	-	-	-	-
高知県	4	0.67	-	-	-	-	2	0.33	12	1.71	3	0.43	1	0.14
福岡県	52	1.33	22	0.56	11	0.28	7	0.18	37	2.64	1	0.07	-	-
佐賀県	4	0.57	-	-	-	-	1	0.14	7	1.17	-	-	-	-
長崎県	7	0.70	8	0.80	-	-	2	0.20	27	2.45	3	0.27	-	-
熊本県	55	4.23	13	1.00	5	0.38	14	1.08	19	1.27	1	0.07	-	-
大分県	6	0.60	7	0.70	-	-	3	0.30	19	1.73	14	1.27	-	-
宮崎県	11	0.85	4	0.31	4	0.31	-	-	16	2.29	2	0.29	-	-
鹿児島県	23	1.44	8	0.50	5	0.31	5	0.31	18	1.50	-	-	-	-
沖縄県	26	2.17	2	0.17	7	0.58	4	0.33	11	1.57	9	1.29	-	-

46週のデータ

注1）表中の報告数は11月21日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

*累積は2007年4月1日以降の報告数である。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　　2007年46週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結核*	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	289	16171
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	478
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	163
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	96
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	214
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	105
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	104
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	166
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	320
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	192
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	161
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	681
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	864
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55	2514
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	1054
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	258
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	132
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	134
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	93
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	169
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	302
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	328
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	1170
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	262
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	158
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	429
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	1084
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	577
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	187
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	153
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	85
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	232
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	361
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	179
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	130
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	220
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	110
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	835
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	134
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	282
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	138
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	147
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	154
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	250
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	165

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2007年46週

	ジフテリア		重症急性呼吸器症候群*		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	12	9	422	47	4356	1	44	-	18	-	50	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	6	-	108	-	1	-	-	-	9	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	36	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	88	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	1	243	-	1	-	2	-	3	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	59	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	7	1	31	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	54	-	2	-	1	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	49	-	-	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	38	-	1	-	1	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	73	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	2	3	67	1	149	-	3	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	2	3	41	2	171	-	1	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	2	1	76	3	449	-	11	-	5	-	3	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	19	2	168	-	-	-	2	-	3	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	2	6	1	31	-	1	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	80	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	123	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	42	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	18	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	60	-	-	-	-	-	2	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	2	1	43	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	31	1	74	-	1	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	25	-	157	-	3	-	-	-	8	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	3	1	28	-	1	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	53	-	-	-	1	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	6	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	-	52	2	426	-	9	-	1	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	7	2	189	-	4	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	47	-	-	-	1	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	1	34	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	97	-	-	-	-	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	16	2	79	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	1	46	1	1	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	3	2	26	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	14	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	7	6	225	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	43	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	88	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	128	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	68	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	128	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	62	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44	-	-	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2007年46週

	A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサヌル森林病		Q 熱		狂犬病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	136	-	14	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
北海道	-	7	-	11	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	17	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
神奈川県	1	11	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2007年46週

	コクシジオイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	144	1	82	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	24	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	7	-	-
東京都	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	22	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	16	-	9	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	6	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	14	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2007年46週

	鳥インフルエンザ		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻疽		ブルセラ症		ベネズエラウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	5	84	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	2	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2007年46週

	ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野兎病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	3	1	48	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。
**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2007年46週

	レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	7	573	-	27	-	-	9	684	4	209	-	196	-	6	-	123	1	87
北海道	-	28	-	-	-	-	-	21	-	5	-	10	-	-	-	2	-	6
青森県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	3	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	12	-	-	-	-	-	26	-	3	-	2	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	9	-	-	-	-	-	4	-	1	-	5	-	-	-	-	-	2
福島県	-	11	-	-	-	-	-	6	-	3	-	3	-	-	-	1	-	1
茨城県	-	17	-	-	-	-	-	10	-	2	-	9	-	-	-	1	-	3
栃木県	-	4	-	1	-	-	1	6	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	10	-	-	-	-	-	4	-	4	-	3	-	-	-	5	-	-
埼玉県	-	29	-	1	-	-	-	25	-	1	-	10	-	-	-	4	-	5
千葉県	1	18	-	-	-	-	-	29	-	-	-	14	-	-	-	8	-	4
東京都	-	48	-	3	-	-	2	151	1	35	-	16	-	1	-	12	-	6
神奈川県	-	40	-	1	-	-	-	70	-	14	-	5	-	1	-	8	-	11
新潟県	-	14	-	1	-	-	-	3	-	-	-	7	-	1	-	5	-	1
富山県	-	13	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	1	-	2
石川県	-	11	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	1	-	3	-	-
福井県	-	3	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	5	-	-	-	-	-	5	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	13	-	-	-	-	-	13	-	4	-	3	-	-	-	-	-	3
岐阜県	-	17	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-
静岡県	-	27	-	1	-	-	-	20	-	2	-	2	-	-	-	3	-	2
愛知県	-	37	-	-	-	-	-	44	-	7	-	4	-	-	-	6	-	5
三重県	-	10	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-	-	2	-	1
滋賀県	1	7	-	-	-	-	1	13	-	2	-	2	-	-	-	4	-	-
京都府	-	15	-	-	-	-	-	20	-	7	-	5	-	-	-	3	-	-
大阪府	-	34	-	-	-	-	1	68	1	25	-	29	-	-	-	6	-	4
兵庫県	-	21	-	-	-	-	1	33	-	14	-	10	-	-	-	8	1	3
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	3	-	-	-	-	1	7	-	5	-	2	-	-	-	2	-	-
鳥取県	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1	-	2
岡山県	-	8	-	-	-	-	-	6	-	13	-	1	-	-	-	2	-	3
広島県	3	25	-	-	-	-	-	8	-	10	-	3	-	1	-	3	-	5
山口県	-	7	-	-	-	-	-	6	-	-	-	7	-	-	-	2	-	1
徳島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	2	-	1
愛媛県	-	6	-	-	-	-	-	4	-	1	-	1	-	-	-	6	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	6	-	1
福岡県	-	17	-	1	-	-	-	24	-	10	-	6	-	1	-	3	-	2
佐賀県	1	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
長崎県	-	7	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	5	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	6	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	1	-	5	-	-	-	5	-	2	-	19	-	-	-	1	-	2
鹿児島県	1	6	-	-	-	-	-	2	-	1	-	6	-	-	-	2	-	3
沖縄県	-	7	-	13	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2007年46週

	後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		インフルエンザ（H5N1）	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	16	1285	-	48	-	14	-	-	10	630	2	85	-	-	-	68	-	-
北海道	-	19	-	-	-	-	-	-	-	11	-	5	-	-	-	1	-	-
青森県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-
岩手県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	13	-	-	-	1	-	-	-	7	-	1	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	4	-	-	-	1	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	18	-	-	-	-	-	-	-	11	-	4	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	19	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	18	-	-	-	1	-	-	-	7	-	7	-	-	-	-	-	-
埼玉県	2	32	-	-	-	-	-	-	-	24	-	1	-	-	-	1	-	-
千葉県	1	51	-	3	-	1	-	-	-	19	-	4	-	-	-	-	-	-
東京都	4	436	-	15	-	2	-	-	2	140	-	1	-	-	-	14	-	-
神奈川県	1	84	-	8	-	1	-	-	1	38	-	6	-	-	-	15	-	-
新潟県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	1	-	-
富山県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	13	-	-	-	-	-	-	-	9	-	3	-	-	-	4	-	-
岐阜県	-	17	-	1	-	-	-	-	-	17	-	1	-	-	-	5	-	-
静岡県	-	34	-	-	-	-	-	-	1	17	-	2	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	108	-	1	-	1	-	-	2	62	-	-	-	-	-	2	-	-
三重県	-	14	-	1	-	-	-	-	-	10	-	2	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	8	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	18	-	1	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-	-	2	-	-
大阪府	1	156	-	8	-	-	-	-	-	29	-	1	-	-	-	1	-	-
兵庫県	1	30	-	1	-	1	-	-	-	16	-	2	-	-	-	4	-	-
奈良県	-	9	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	9	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	18	-	2	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	10	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	1	6	-	-	-	1	-	-	-	4	1	2	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	33	-	-	-	1	-	-	1	35	1	3	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	4	-	5	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	9	-	-	-	-	-	-	2	47	-	6	-	-	-	-	-	-
大分県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	4	-	-	-	1	-	-	-	16	-	5	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	1	8	-	-	-	-	-	-	1	9	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	2	26	-	-	-	1	-	-	-	7	-	2	-	-	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別 2007年46週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	4415	0.94	552	0.18	4531	1.50	22092	7.32	3573	1.18	1450	0.48	443	0.15	1903	0.63	89	0.03
北海道	1811	8.05	39	0.27	325	2.27	972	6.80	275	1.92	56	0.39	33	0.23	47	0.33	3	0.02
青森県	11	0.17	33	0.79	48	1.14	180	4.29	65	1.55	35	0.83	1	0.02	16	0.38	-	-
岩手県	8	0.13	6	0.15	54	1.38	147	3.77	90	2.31	25	0.64	13	0.33	18	0.46	-	-
宮城県	14	0.15	5	0.08	122	2.03	563	9.38	115	1.92	95	1.58	23	0.38	56	0.93	1	0.02
秋田県	-	-	11	0.31	36	1.03	187	5.34	37	1.06	46	1.31	13	0.37	17	0.49	1	0.03
山形県	2	0.04	7	0.23	109	3.63	375	12.50	38	1.27	11	0.37	8	0.27	18	0.60	-	-
福島県	34	0.43	15	0.31	71	1.48	250	5.21	122	2.54	19	0.40	1	0.02	33	0.69	2	0.04
茨城県	14	0.12	7	0.09	172	2.29	247	3.29	49	0.65	34	0.45	2	0.03	19	0.25	-	-
栃木県	1	0.01	1	0.02	86	1.83	160	3.40	66	1.40	10	0.21	6	0.13	43	0.91	1	0.02
群馬県	9	0.09	11	0.18	91	1.52	507	8.45	77	1.28	21	0.35	7	0.12	44	0.73	3	0.05
埼玉県	143	0.58	28	0.18	363	2.30	1008	6.38	169	1.07	47	0.30	38	0.24	117	0.74	1	0.01
千葉県	300	1.51	18	0.14	186	1.48	511	4.06	133	1.06	53	0.42	33	0.26	88	0.70	13	0.10
東京都	293	1.02	24	0.16	227	1.52	1002	6.72	150	1.01	80	0.54	24	0.16	106	0.71	10	0.07
神奈川県	524	1.78	13	0.07	262	1.35	1274	6.57	200	1.03	81	0.42	32	0.16	131	0.68	2	0.01
新潟県	3	0.03	19	0.31	113	1.85	300	4.92	141	2.31	22	0.36	44	0.72	50	0.82	-	-
富山県	40	0.83	6	0.21	80	2.76	254	8.76	54	1.86	10	0.34	-	-	16	0.55	-	-
石川県	16	0.33	11	0.38	74	2.55	307	10.59	61	2.10	2	0.07	5	0.17	13	0.45	-	-
福井県	6	0.19	11	0.50	32	1.45	171	7.77	27	1.23	1	0.05	4	0.18	15	0.68	-	-
山梨県	40	1.00	-	-	26	1.08	67	2.79	19	0.79	5	0.21	-	-	4	0.17	-	-
長野県	57	0.65	8	0.15	119	2.16	195	3.55	102	1.85	10	0.18	3	0.05	29	0.53	3	0.05
岐阜県	3	0.03	8	0.15	36	0.68	149	2.81	34	0.64	6	0.11	3	0.06	19	0.36	6	0.11
静岡県	89	0.72	8	0.09	127	1.48	426	4.95	73	0.85	24	0.28	6	0.07	46	0.53	3	0.03
愛知県	60	0.31	15	0.08	240	1.33	926	5.12	166	0.92	65	0.36	13	0.07	126	0.70	3	0.02
三重県	5	0.07	7	0.16	54	1.20	280	6.22	72	1.60	40	0.89	17	0.38	30	0.67	-	-
滋賀県	16	0.30	3	0.09	35	1.09	218	6.81	32	1.00	5	0.16	1	0.03	17	0.53	-	-
京都府	16	0.13	6	0.08	77	1.04	458	6.19	50	0.68	23	0.31	3	0.04	27	0.36	1	0.01
大阪府	66	0.27	51	0.26	277	1.42	1337	6.86	189	0.97	78	0.40	20	0.10	111	0.57	9	0.05
兵庫県	279	1.40	10	0.08	137	1.06	1108	8.59	94	0.73	17	0.13	18	0.14	73	0.57	9	0.07
奈良県	37	0.67	3	0.09	12	0.34	116	3.31	22	0.63	13	0.37	-	-	16	0.46	1	0.03
和歌山県	83	1.66	2	0.06	49	1.58	223	7.19	29	0.94	1	0.03	4	0.13	18	0.58	1	0.03
鳥取県	2	0.07	1	0.05	54	2.84	212	11.16	23	1.21	12	0.63	-	-	9	0.47	-	-
島根県	2	0.06	7	0.30	13	0.57	306	13.30	28	1.22	33	1.43	5	0.22	14	0.61	-	-
岡山県	83	1.05	5	0.09	30	0.56	362	6.70	32	0.59	7	0.13	7	0.13	20	0.37	-	-
広島県	77	0.67	37	0.51	55	0.76	628	8.72	117	1.63	15	0.21	7	0.10	44	0.61	7	0.10
山口県	41	0.59	8	0.16	110	2.24	547	11.16	57	1.16	33	0.67	-	-	40	0.82	-	-
徳島県	7	0.17	3	0.14	29	1.32	60	2.73	13	0.59	3	0.14	3	0.14	13	0.59	1	0.05
香川県	-	-	2	0.07	15	0.52	288	9.93	13	0.45	6	0.21	5	0.17	25	0.86	-	-
愛媛県	1	0.02	3	0.08	59	1.59	223	6.03	72	1.95	18	0.49	3	0.08	40	1.08	-	-
高知県	2	0.04	9	0.30	14	0.47	131	4.37	21	0.70	38	1.27	8	0.27	12	0.40	-	-
福岡県	18	0.09	15	0.13	166	1.38	1946	16.22	164	1.37	68	0.57	1	0.01	109	0.91	4	0.03
佐賀県	-	-	13	0.57	43	1.87	269	11.70	16	0.70	11	0.48	1	0.04	30	1.30	-	-
長崎県	10	0.14	16	0.36	52	1.18	361	8.20	49	1.11	6	0.14	1	0.02	31	0.70	-	-
熊本県	6	0.08	21	0.44	57	1.19	772	16.08	46	0.96	17	0.35	2	0.04	26	0.54	2	0.04
大分県	-	-	6	0.17	60	1.67	726	20.17	45	1.25	66	1.83	13	0.36	44	1.22	-	-
宮崎県	4	0.07	9	0.25	50	1.39	849	23.58	49	1.36	18	0.50	6	0.17	44	1.22	1	0.03
鹿児島県	4	0.04	7	0.13	72	1.29	417	7.45	42	0.75	73	1.30	3	0.05	23	0.41	-	-
沖縄県	178	3.07	4	0.12	12	0.35	77	2.26	35	1.03	91	2.68	3	0.09	16	0.47	1	0.03

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別 2007年46週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん(成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	9	0.00	364	0.12	44	0.01	903	0.30	13	0.02	423	0.64	8	0.02	11	0.02	167	0.36
北海道	-	-	29	0.20	15	0.10	23	0.16	1	0.03	15	0.52	-	-	-	-	2	0.09
青森県	-	-	2	0.05	4	0.10	4	0.10	-	-	9	0.82	-	-	-	-	5	0.83
岩手県	-	-	22	0.56	-	-	20	0.51	-	-	14	1.17	-	-	-	-	10	0.50
宮城県	-	-	3	0.05	-	-	23	0.38	-	-	2	0.17	-	-	-	-	19	1.58
秋田県	-	-	4	0.11	-	-	63	1.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	2	0.07	-	-	9	0.30	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.50
福島県	-	-	10	0.21	-	-	5	0.10	-	-	13	1.08	-	-	-	-	9	1.29
茨城県	-	-	2	0.03	-	-	10	0.13	-	-	33	1.94	-	-	-	-	1	0.08
栃木県	-	-	13	0.28	-	-	21	0.45	-	-	12	1.00	-	-	-	-	4	0.57
群馬県	-	-	8	0.13	-	-	46	0.77	-	-	30	2.14	-	-	-	-	13	1.63
埼玉県	3	0.02	46	0.29	1	0.01	23	0.15	1	0.03	19	0.48	-	-	-	-	10	1.11
千葉県	2	0.02	29	0.23	2	0.02	36	0.29	2	0.06	29	0.91	-	-	1	0.11	1	0.11
東京都	-	-	19	0.13	2	0.01	38	0.26	4	0.10	25	0.64	-	-	1	0.04	8	0.32
神奈川県	2	0.01	22	0.11	1	0.01	29	0.15	1	0.02	39	0.95	-	-	1	0.14	3	0.43
新潟県	-	-	13	0.21	-	-	51	0.84	-	-	5	0.45	-	-	-	-	11	0.92
富山県	-	-	1	0.03	-	-	12	0.41	-	-	-	-	-	-	1	0.20	2	0.40
石川県	-	-	-	-	-	-	4	0.14	-	-	3	0.43	-	-	-	-	5	1.00
福井県	-	-	2	0.09	-	-	3	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.83
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	0.04	-	-	2	0.22	-	-	-	-	1	0.10
長野県	-	-	-	-	-	-	16	0.29	-	-	2	0.18	-	-	-	-	3	0.27
岐阜県	1	0.02	10	0.19	-	-	21	0.40	-	-	5	0.45	-	-	-	-	1	0.20
静岡県	-	-	7	0.08	-	-	21	0.24	-	-	1	0.05	1	0.11	1	0.11	4	0.44
愛知県	-	-	14	0.08	-	-	64	0.35	-	-	7	0.21	-	-	-	-	6	0.40
三重県	-	-	15	0.33	-	-	7	0.16	-	-	2	0.17	-	-	-	-	1	0.11
滋賀県	-	-	3	0.09	-	-	15	0.47	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.29
京都府	-	-	1	0.01	-	-	9	0.12	-	-	2	0.11	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	0.01	15	0.08	11	0.06	40	0.21	2	0.05	19	0.44	-	-	1	0.08	7	0.58
兵庫県	-	-	5	0.04	-	-	44	0.34	-	-	25	0.71	1	0.10	-	-	1	0.10
奈良県	-	-	-	-	-	-	5	0.14	-	-	3	0.33	1	0.17	-	-	1	0.17
和歌山県	-	-	6	0.19	-	-	8	0.26	-	-	4	1.00	-	-	-	-	3	0.27
鳥取県	-	-	4	0.21	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	0.20
島根県	-	-	1	0.04	-	-	7	0.30	-	-	1	0.33	-	-	4	0.50	-	-
岡山県	-	-	5	0.09	-	-	16	0.30	-	-	11	0.92	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	7	0.10	-	-	12	0.17	1	0.05	15	0.79	1	0.05	-	-	4	0.19
山口県	-	-	8	0.16	-	-	16	0.33	-	-	9	1.00	1	0.11	-	-	3	0.33
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	3	0.10	-	-	5	0.17	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	2	0.05	-	-	9	0.24	1	0.13	9	1.13	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	7	0.23	-	-	20	0.67	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.14
福岡県	-	-	4	0.03	6	0.05	52	0.43	-	-	19	0.73	-	-	-	-	1	0.07
佐賀県	-	-	-	-	-	-	9	0.39	-	-	3	0.75	-	-	-	-	1	0.17
長崎県	-	-	1	0.02	1	0.02	20	0.45	-	-	6	0.75	1	0.08	-	-	-	-
熊本県	-	-	11	0.23	-	-	11	0.23	-	-	9	1.00	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	22	0.61	-	-	2	0.40	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	5	0.14	-	-	28	0.78	-	-	6	1.00	1	0.14	-	-	3	0.43
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	4	0.07	-	-	2	0.29	-	-	-	-	1	0.08
沖縄県	-	-	3	0.09	1	0.03	1	0.03	-	-	7	0.70	-	-	1	0.14	9	1.29

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別 2007年46週

	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総　数	12	0.03	2	0.00	1184
北海道	-	-	-	-	47
青森県	-	-	1	0.17	10
岩手県	-	-	-	-	17
宮城県	-	-	-	-	17
秋田県	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	5
福島県	2	0.29	-	-	40
茨城県	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	10
群馬県	-	-	-	-	7
埼玉県	1	0.11	-	-	65
千葉県	-	-	-	-	17
東京都	-	-	-	-	53
神奈川県	-	-	1	0.14	55
新潟県	6	0.50	-	-	3
富山県	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	13
福井県	-	-	-	-	6
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	37
静岡県	-	-	-	-	11
愛知県	2	0.13	-	-	48
三重県	-	-	-	-	8
滋賀県	-	-	-	-	3
京都府	-	-	-	-	16
大阪府	-	-	-	-	185
兵庫県	-	-	-	-	65
奈良県	-	-	-	-	6
和歌山県	1	0.09	-	-	15
鳥取県	-	-	-	-	9
島根県	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	13
広島県	-	-	-	-	19
山口県	-	-	-	-	11
徳島県	-	-	-	-	27
香川県	-	-	-	-	23
愛媛県	-	-	-	-	8
高知県	-	-	-	-	6
福岡県	-	-	-	-	173
佐賀県	-	-	-	-	21
長崎県	-	-	-	-	14
熊本県	-	-	-	-	34
大分県	-	-	-	-	14
宮崎県	-	-	-	-	19
鹿児島県	-	-	-	-	24
沖縄県	-	-	-	-	4

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注）報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2007年46週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群（SARS）						結　核		細菌性赤痢		ウエストナイル熱	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		サル		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	46	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	31	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　2007年46週

	エキノコックス症		インフルエンザ(H5N1)	
	犬		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	1	-	5
北海道	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報　第9巻　第46号　2007年11月30日発行
発　行：国立感染症研究所
　　厚生労働省健康局結核感染症課
　　厚生労働省大臣官房統計情報部
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
　　〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
　　ＴＥＬ：03-5285-1111
　　ＦＡＸ：03-5285-1129
ＵＲＬ：http://idsc.nih.go.jp/index-j.html
　　＜国立感染症研究所　感染症情報センター＞
　　http://www.mhlw.go.jp/
　　＜厚生労働省＞
　　http://www.forth.go.jp/
　　＜旅行者のための海外感染症情報（厚生労働省検疫所）＞

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。
また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。
「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。
なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。